

平成29年度
石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査等
に関する検討調査業務

報 告 書

平成30年3月

医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ

目 次

1. 調査目的	1
2. 転居した者を対象とする調査	1
2.1 調査内容	1
2.2 調査結果	1
3. 保健指導講習会	29
3.1 調査内容	29
3.2 調査結果	29
4. 読影講習会	30
4.1 調査内容	30
4.2 調査結果	30
5. 試行調査の実施結果等を踏まえた検討	31
5.1 調査内容	31
5.1.1 平成 29 年度の試行調査に関するアンケート調査	31
5.1.2 平成 28 年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ	31
5.1.3 試行調査等から得られた課題の分析	31
5.1.4 意見交換会の開催	31
5.1.5 自治体からの意見の聴取	31
5.1.6 保健指導マニュアルの使用状況に関する意見聴取	31
5.2 調査結果	32
5.2.1 平成 29 年度の試行調査に関するアンケート調査	32
5.2.2 平成 28 年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ	41
5.2.3 試行調査等から得られた課題の分析	41
5.2.4 意見交換会の開催	46
5.2.5 自治体からの意見の聴取	46
5.2.6 保健指導マニュアルの使用状況に関する意見聴取	47
6. まとめ及び今後の課題	49
6.1 転居した者を対象とする調査	49
6.2 保健指導講習会	49
6.3 読影講習会	49
6.4 試行調査の実施結果等を踏まえた検討	49

巻末資料

- ・調査説明書、申請書、同意書、受診券、問診票、読影チェックシート、検査結果通知書、読影講習会案内書

1. 調査目的

環境省では、「石綿の健康リスク調査」（以下「リスク調査」という。）により得られた知見に基づき、「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」（以下「試行調査」という。）を実施している。平成 23 年 6 月に石綿健康被害救済制度について取りまとめられた中央環境審議会の答申（「石綿健康被害救済制度の在り方について（二次答申）」）において、過去にリスク調査の調査対象地域に居住していたもののすでに遠方に移住した者（以下「転居者」という。）をなるべく多く含めた形で調査を行うべきことが指摘されたため、平成 24 年度から転居者を対象とした調査を実施しており、平成 29 年度においても調査を継続した。また、平成 28 年度には健康管理の実施に伴う課題が報告されたため、平成 29 年度は今後の方向性について検討を行った。

2. 転居者を対象とした調査

2.1 調査内容

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査計画書」（平成 27 年 3 月制定、平成 29 年 9 月改訂 環境省）に準じて、転居者を対象とした調査を実施した。

なお、調査実施に際し、以下の準備を行った。

- ・書類（説明書、申請書、同意書、問診票）の作成
- ・転居者への周知
- ・申請受付、問合せ対応
- ・問診の実施
- ・医療機関調整、受診票交付
- ・検査
- ・保健指導
- ・フォローアップ等
- ・集計取りまとめ

2.2 調査結果

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査計画書」（平成 27 年 3 月制定、平成 29 年 9 月改訂 環境省）に準じて、転居者を対象とした調査を実施した。

（1）調査書類の作成

調査の説明書、申請書、同意書及び問診票は巻末資料に示すとおりである。

（2）転居者への周知

リスク調査及び試行調査の調査対象地域において、試行調査対象者となった者（約 5,000 名）に調査説明書を配布し、調査対象地域から転居した親類、知人等への呼びかけをお願いした。また、調査について環境省ホームページや自治体ホームページに掲載した。

（3）申請受付、問合せ対応

本調査専用のフリーダイヤルを開設し、申請受付や問合せに対応した。

(4) 問診の実施

本調査で使用した問診票は巻末資料に示すとおりである。

問診は看護師、保健師等が行い、呼吸器疾患等の既往歴、本人・家族の職歴、居住歴、通学歴、喫煙の有無などを聞き取った。なお、問診を行う前に、以下の資料を利用して教育研修を行った。

- ・石綿と健康被害（2016年10月版 環境再生保全機構パンフレット）
- ・石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査計画書
（平成27年3月制定、平成29年9月改訂 環境省）
- ・石綿ばく露歴把握のための手引き
（平成18年10月 石綿に関する健康管理等専門家会議）
- ・厚生労働省動画チャンネル 石綿関連疾患診断のポイント

(5) 医療機関との調整、受診券の交付

本調査で使用した受診券は巻末資料に示すとおりである。

申請者が最寄りのアスベスト疾患センターを設置する労災病院等で検査を受けられるように受診票を交付した。

(6) 検査

本調査で使用した読影チェックシート、結果通知書は巻末資料に示すとおりである。

医療機関において、視診、問診等により検査実施の的確性を判断した上で、胸部CT検査を実施した。撮影条件等については「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査計画書」と同様とした。

(7) 保健指導

調査に初めて参加した対象者に対しては、受診カード及び石綿関連所見・疾患の説明や検査に伴うメリット・デメリットを記載した書類を提供するとともに、説明を行った。

(8) フォローアップ等

肺がん検診の受診状況を問診票等により把握した。また、肺がん検診の費用負担の案内を送付し、受診するよう依頼した。

過年度調査において精密検査が必要と判断された者については、精密検査結果を把握した。なお、平成28年度に精密検査が必要と判断された3名については、経過観察2名、異常なし1名であった。

(9) 結果

本調査に関する問合わせ件数は130件で、申請数は85件であった。

受診者85人の居住歴等は表2-2-1～3に、ばく露歴分類と医学的所見の集計表は表2-2-4～11に示すとおりである。

表 2-2-1 受診者の居住歴

居住歴	件数
さいたま市	3(1)
横浜市鶴見区	8(3)
羽島市	13(1)
奈良県	8(1)
大阪府泉南地域等	7(3)
尼崎市	38(16)
西宮市	1(1)
北九州市門司区	4(0)
鳥栖市	3(2)
計	85(28)

※()内は問診のみを実施した件数。

表 2-2-2 受診者の現住地

現住地	件数	現住地	件数	現住地	件数
栃木県	1(0)	愛知県	5(1)	岡山県	1(1)
茨木県	1(0)	岐阜県	9(0)	広島県	1(1)
埼玉県	5(3)	和歌山県	1(1)	島根県	1(0)
千葉県	1(0)	京都府	6(0)	福岡県	3(0)
東京都	6(4)	大阪府	12(2)	長崎県	1(1)
神奈川県	8(3)	兵庫県	22(10)	沖縄県	1(1)
				計	85(28)

※()内は問診のみを実施した件数。

表 2-2-3 検査受診者の受診医療機関

医療機関	件数
千葉労災病院	1
東京労災病院	3
関東労災病院	2
横浜労災病院	5
中部労災病院	4
関西労災病院	16
神戸労災病院	3
中国労災	1
九州労災	2
羽島市民病院	9
奈良医療センター	6
兵庫医科大学病院	4
久留米大学病院	1
計	57

表 2-2-4 平成 29 年度の項目別対象者数（単位：人）

申込者数	85
石綿ばく露の聴取を受けた者（受診者）	85
胸部CT検査を受けた者	57
うち 肺がん検診等を受けた（胸部X線画像を読影した）者	0
うち 試行調査対象外の方法で胸部線画像を取得し、読影した者	
要精密検査とされた者	0
保健指導を受けた者	36
平成29年度に受診カードを配布した者	13

表 2-2-5 平成 27～28 年度の受診カード等※配布者についての平成 29 年度の状況（単位：人）

平成27年度及び平成28年度の受診カード配布者数	118
①試行調査で胸部CT検査を受けた者	44
②試行調査の計画書どおり、肺がん検診のみを受けた者 （胸部CT検査を受けなかった者）	10
③試行調査内で胸部CT検査及び肺がん検診を受けなかった者 （試行調査には参加せず、その他の検診等で検査を受けた者）	0
④試行調査及びその他の健診等で検査を受けなかった者 （①～③及び⑤に該当しない者）	4
⑤受診の有無を確認できなかった者	60

※受診カード等：氏名、住所、問い合わせ先、肺がん検診受診勧奨文、肺がん検診実施機関へのお願い、肺がん検診受診歴が記載されているもの

表 2-2-6 平成 29 年度石綿ばく露の聴取を受けた者の年齢階層別人数（単位：人）

	男性		女性		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
40歳未満		0.0%		0.0%		0.0%
40～49歳	8	18.6%	9	21.4%	17	20.0%
50～59歳	7	16.3%	6	14.3%	13	15.3%
60～69歳	15	34.9%	12	28.6%	27	31.8%
70～79歳	13	30.2%	13	31.0%	26	30.6%
80～89歳		0.0%	2	4.8%	2	2.4%
90歳以上		0.0%		0.0%		0.0%
合計	43	100.0%	42	100.0%	85	100.0%

表 2-2-7 石綿ばく露の聴取を受けた者のばく露歴集計表（単位：人）

ばく露歴分類	ばく露歴		ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	小計	合計
	ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり					
ア	●					2	10
	●	●				1	
	●		●			0	
	●			●		1	
	●				●	3	
	●	●	●			0	
	●	●		●		0	
	●	●			●	0	
	●		●	●		0	
	●		●		●	3	
	●		●	●	●	0	
	●	●	●	●	●	0	
	●	●	●	●	●	0	
	●	●	●	●	●	0	
	●	●	●	●	●	0	
イ		●				1	4
		●	●			0	
		●		●		1	
		●	●	●	●	2	
		●	●	●	●	0	
		●	●	●	●	0	
ウ			●			1	18
			●	●		1	
			●		●	14	
			●	●	●	2	
エ				●		2	5
				●	●	3	
オ					●	48	48
合計※	10	5	21	10	75	85	85

※ 縦計については、重複計上により算定。

表 2-2-8 平成 29 年度に個別案内を送った者^{※1}の胸部 CT 検査の受診状況等 (単位：人)

試行調査への参加	個別案内の有無	胸部CT検査受診の有無	計
試行調査参加 ^{※2}	個別案内有	胸部CT検査を受けた者	57
		胸部CT検査を受けなかった者	28
	個別案内無	胸部CT検査を受けた者	0
		胸部CT検査を受けなかった者	0
試行調査不参加	個別案内有	不参加	48

※1 過去に「リスク調査」または「試行調査」において胸部 CT 検査を受け、かつ平成 29 年度に個別案内を送った者

※2 試行調査参加とは、受診カードを持っていて肺がん検診だけ受けた人も含みます。

表 2-2-9 上表 (表 3-2-8) における胸部 CT 検査を受けた者の内訳 (単位：人)

個別案内の有無	過去の検査結果	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	小計	合計
個別案内有	過去所見 [※] 有	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	22	25	48
	過去所見無	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	16	23	
個別案内無	過去所見有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	過去所見無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	4	6	38	48	

※胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、胸膜腫瘍、肺野の間質影、円形無気肺、肺野の腫瘤状陰影、リンパ節の腫大 (①～⑧)

表 2-2-10 年齢階層・性別胸部CT検査所見（単位：人）

		合計	40歳未満		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳以上	
画像検査 受診者	合計	57	0	14	9	21	11	2	0							
	男性	28	0	6	4	11	7	0	0							
	女性	29	0	8	5	10	4	2	0							
石綿関連 所見(疑い を含む)実 人数	合計	18 (0) 31.6%	0 (0) -	1 (0) 7.1%	2 (0) 22.2%	9 (0) 42.9%	5 (0) 45.5%	1 (0) 50.0%	0 (0) -	0 (0) -						
	男性	7 (0) 25.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	1 (0) 25.0%	3 (0) 27.3%	3 (0) 42.9%	0 (0) -	0 (0) -							
	女性	11 (0) 37.9%	0 (0) -	1 (0) 12.5%	1 (0) 20.0%	6 (0) 60.0%	2 (0) 50.0%	1 (0) 50.0%	0 (0) -	0 (0) -						
①胸水貯 留	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
②胸膜プ ラーク(胸 膜肥厚斑)	小計	15 (0) 26.3%	0 (0) -	1 (0) 7.1%	2 (0) 22.2%	6 (0) 28.6%	5 (0) 45.5%	1 (0) 50.0%	0 (0) -	0 (0) -						
	男性	7 (0) 25.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	1 (0) 25.0%	3 (0) 27.3%	3 (0) 42.9%	0 (0) -	0 (0) -							
	女性	8 (0) 27.6%	0 (0) -	1 (0) 12.5%	1 (0) 20.0%	3 (0) 30.0%	2 (0) 50.0%	1 (0) 50.0%	0 (0) -	0 (0) -						
③びまん 性胸膜肥 厚	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
④胸膜腫 瘍(中皮 腫)疑い	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
⑤肺野の 間質影	小計	2 (0) 3.5%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	2 (0) 9.5%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	2 (0) 6.9%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	2 (0) 20.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
⑥円形無 気肺	小計	1 (0) 1.8%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 9.1%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	1 (0) 3.4%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 25.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
⑦肺野の 腫瘤状陰 影(肺がん 等)	小計	1 (0) 1.8%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 9.1%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	1 (0) 3.4%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 25.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
⑧リンパ 節の腫大	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
②胸膜プ ラーク且 つ⑤肺野 の間質影 あり	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%

※ () 内は疑い (内数)

※①～⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑧の合計は実人数とは一致しない。

※右欄は各ばく露歴別の胸部CT受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)。

※小数点以下第2位を四捨五入

※胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、() の所見疑いに計上。

表 2-2-11 ばく露歴分類・性別胸部CT検査所見

		合計	ア.主に 直接職歴		イ.主に 間接職歴		ウ.主に 家庭内ばく 露		エ.主に 立ち入り等		オ.その他	
画像検査 受診者	合計	57	7		4		16		3		27	
	男性	28	3		4		5		1		15	
	女性	29	4		0		11		2		12	
石綿関連 所見(疑い を含む)実 人数	合計	18 (0) 31.6%	3 (0) 42.9%	0 (0) 0.0%	6 (0) 37.5%	2 (0) 66.7%	7 (0) 25.9%					
	男性	7 (0) 25.0%	1 (0) 33.3%	0 (0) 0.0%	2 (0) 40.0%	1 (0) 100.0%	3 (0) 20.0%					
	女性	11 (0) 37.9%	2 (0) 50.0%	0 (0) -	4 (0) 36.4%	1 (0) 50.0%	4 (0) 33.3%					
①胸水貯 留	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
②胸膜プ ラーク(胸 膜肥厚斑)	小計	15 (0) 26.3%	2 (0) 28.6%	0 (0) 0.0%	6 (0) 37.5%	2 (0) 66.7%	5 (0) 18.5%					
	男性	7 (0) 25.0%	1 (0) 33.3%	0 (0) 0.0%	(2) (0) 40.0%	1 (0) 100.0%	3 (0) 20.0%					
	女性	8 (0) 27.6%	1 (0) 25.0%	0 (0) -	4 (0) 36.4%	1 (0) 50.0%	2 (0) 16.7%					
③びまん 性胸膜肥 厚	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
④胸膜腫 瘍(中皮 腫)疑い	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
⑤肺野の 間質影	小計	2 (0) 3.5%	1 (0) 14.3%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 3.7%					
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	2 (0) 6.9%	1 (0) 25.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 8.3%					
⑥円形無 気肺	小計	1 (0) 1.8%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 3.7%					
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	1 (0) 3.4%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 8.3%					
⑦肺野の 腫瘤状陰 影(肺がん 等)	小計	1 (0) 1.8%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 3.7%					
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	1 (0) 3.4%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 8.3%					
⑧リンパ 節の腫大	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
②胸膜プ ラーク且 つ⑤肺野 の間質影 あり	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%

※ () 内は疑い (内数)

※①～⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑧の合計は実人数とは一致しない。

※右欄は各ばく露歴別の胸部CT受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)。

※小数点以下第2位を四捨五入

※胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、() の所見疑いに計上。

(8) 調査の実施体制

本調査の実施体制の概要は以下のとおりである。

<実施体制>

1 実施担当課

調査事業分析室

2 実施人材（委託分は除く）

主担当 （うち非正規 ）

副担当 （うち非正規 ）

受付 一人あたりの平均所要時間

石綿ばく露の聴取 一人あたりの平均所要時間

胸部CT検査 一人あたりの平均所要時間

保健指導 一人あたりの平均所要時間

その他 一人あたりの平均所要時間

（契約・報告書の作成等の事務）

2.1 実施人材（事務）に関する課題

2.1.1 実施に必要な人員の確保

取り組み事例又は対応できなかった理由
なし

2.1.2 新たな課題

課題	取り組み事例
なし	

3 実施時期（募集～保健指導までの日）

平成29年8月1日 ~ 平成30年3月31日

募集～保健指導の実施時期の概要

4月	5月	6月
数量確認		印刷 病院調整

7月	8月	9月
自治体へ送付	募集開始	病院受診開始

10月	11月	12月
		募集終了

1月	2月	3月
		病院受診終了

4 試行調査に関する委託業務

委託先	委託内容
アスベスト疾患センターほか	胸部CT検査、読影、精密検査

5 事業スキーム

5.1 実施日数

(受付、石綿ばく露の聴取、胸部CT検査、肺がん検診※、保健指導まで、受診者に足を運んでもらう回数)

1日 2日 3日 4日 5日

※ その他の検診等から胸部X線画像を取り寄せる場合を除く

5.2 実施項目

■ 受付

何日目の実施か

実施場所

名称：

①

②

③

④

⑤

場所の選定理由：フリーダイヤルによる受付のため

※ 場所によって理由が異なる場合は、個別に記載

■ 石綿ばく露の聴取

何日目の実施か

実施場所

名称：

① 自宅

② 最寄駅

③ 職場付近

④

⑤

場所の選定理由：参加者の希望

■ 胸部CT検査

何日目の実施か

2日目

実施場所

名称：

- ① アスベスト疾患センターほか
- ②
- ③
- ④
- ⑤

場所の選定理由： 参加者の希望

※ 場所によって理由が異なる場合は、個別に記載

■ 保健指導

何日目の実施か（1日目～5日目）

実施場所

名称：

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

場所の選定理由： 本人自宅へ受診カード・保健指導パンフレットの送付、電話による状況確認などを行う

※ 場所によって理由が異なる場合は、個別に記載

■ 胸部X線検査（肺がん検診等からの取り寄せ）

肺がん検診から胸部X線画像を取り寄せる場合

いずれの項目と同時に実施しているか。またその理由

（受付、石綿ばく露の聴取、胸部CT検査、保健指導）

項目：

理由：

その他：

(同時に実施していない場合) どのタイミングで実施しているか。また、その理由

項目 :	胸部CT検査までに			
理由 :	画像の入手・提供が可能な場合は送付資材を提供し、提出してもらう			
その他 :				

試行調査に合わせて既存の肺がん検診のスキームのアレンジを行ったか。
行った場合は、行った内容とその理由を記載。

内容 :	
理由 :	
その他 :	

その他の検診等から胸部X線画像を取り寄せる場合

どのタイミングで実施しているか。また、その理由

理由 :			
その他 :			

5.3 事業スキームに関する課題及び取り組み事例

5.3.1 受診者の来所回数削減のための対応

取り組み事例又は対応できなかった理由
電話、郵送による対応を基本としており、これ以上の削減は難しい

5.3.2 新たな課題

課題	取り組み事例

<周知>

1 周知方法と周知時期

1.1 一般周知（複数回答可）

- 広報誌 ホームページ
 チラシ 新聞折り込み
 その他 実施していない

周知方法	周知時期
ホームページ	2017/7/1～
チラシ	2017/7/1～
その他	

1.2 個別周知（複数回答可）

■ 周知対象者

- 過去の検査結果での所見の有無を問わず周知

周知方法	下記①～④(複数回答可)	具体的な内容
周知方法	①	
周知時期	①	

- 過去の検査結果で所見があった者に周知

周知方法	下記①～④(複数回答可)	具体的な内容
周知方法		
周知時期		

- 医療機関等の先生からの指示があった者に周知

周知方法	下記①～④(複数回答可)	具体的な内容
周知方法		
周知時期		

- その他の者(具体的に内容も記載)に周知

周知対象者	下記①～④(複数回答可)	具体的な内容
周知対象者		
周知方法		
周知時期		

周知方法	周知時期
① 案内文書の郵送	① 事業実施年度
② 電話	② 前回参加の結果報告時
③ その他	③ その他
④ 実施していない	④ 実施していない

2 実施者（複数回答可）

正職員 非正規職員 委託

正職員

その他

調査対象自治体に協力依頼

3 周知に関する課題及び取り組み事例

課題	取り組み事例

<申し込み>

1 実施時期

平成29年8月1日

～

平成29年12月22日

2 実施者（複数回答可）

正職員 非正規職員 委託

正職員

3 実施方法（複数回答可）

電話 FAX 郵便 インターネット 窓口

電話

その他

4 申し込み方法に関する課題及び取り組み事例

課題	取り組み事例

<石綿ばく露の聴取>

1 実施時期（複数回答可）

決められた日 受診者任意の日

受診者任意の日

2 実施者

事務（ 正規 非正規 委託） 保健師（ 正規 非正規 委託）

看護師（ 正規 非正規 委託） 医師（ 正規 非正規 委託）

その他（ ）（ 正規 非正規 委託）

（その他）

看護師

正規		

3 石綿ばく露の聴取に関する課題及び取り組み事例

3.1 石綿ばく露の記憶が曖昧なため、聴取が難しい場合の対応

取り組み事例又は対応できなかった理由
実施前に事前整理するように依頼し、毎年変更（思い出し）がないか確認

3.2 新たな課題

課題	取り組み事例

<胸部CT検査>

1 実施方法

1.1 実施日（複数回答可）

- 集団（決められた日） 個別（任意で受診できる日）

(場所の選択)	個別
	可
(場所の選択)	

1.2 画像の形式（複数回答可）

- フィルム デジタル 確認困難 その他（ ）

デジタル

（その他）

--

2 胸部CT検査に関する課題及び取り組み事例

2.1 医療機関の確保

取り組み事例又は対応できなかった理由
調査参加希望者の居住地に合わせて医療機関を設定している

2.2 胸部CT検査の受診を試行調査初年度のみ留めるための取り組み

取り組み事例又は対応できなかった理由
検査のメリット・デメリットを説明

2.3 新たな課題

課題	取り組み事例

<胸部X線画像の取り寄せ>

1 肺がん検診からの取り寄せ

1.1 肺がん検診機関からの取り寄せ方法

■ 依頼方法

- 自治体が肺がん検診機関に依頼 受診者本人が肺がん検診機関に依頼
 胸部CT検査機関と肺がん検診実施機関が同一のため、取り寄せ依頼が発生しない
 その他

(その他)

受診者本人が医療機関から取り寄せ

■ 読影先への胸部X線画像の送付方法（取り寄せ依頼が発生する場合）

- 肺がん検診機関から読影先に送付 本人が読影先に送付または持参
 その他

(その他)

調査事務局へ送付

■ 胸部CT検査機関と肺がん検診実施機関を同一の機関で行う事が可能か。

(取り寄せが発生する場合)

- 可 不可

その理由:

アスベスト疾患センターが肺がん検診を行っているかどうか不明

(可能な場合は、可能であるが行わない理由。不可能な場合は不可能な理由)

■ 肺がん検診の実施部署

- 試行調査実施部署と同じ 試行調査実施部署と別

試行調査実施部署と別

1.2 肺がん検診の実施日

- 集団（決められた日） 個別（任意で受診できる日）

(場所の選択)

(場所の選択)

1.3 肺がん検診の撮影条件（複数回答可）

※ 直接、間接が混在していることは確認できるが、全てを把握する事が実務上困難な場合は、直接撮影・間接撮影・確認困難それぞれ選択。

- 直接撮影 間接撮影 確認困難 その他（ ）

確認困難

(その他)

居住自治体による

1.4 肺がん検診の画像の形式（複数回答可）

- フィルム デジタル 確認困難 その他（ ）

※ フィルム、デジタルが混在していることは確認できるが、全てを把握する事が実務上困難な場合は、フィルム・デジタル・確認困難それぞれ選択。

集団	確認困難
個別	

（その他）

居住自治体による

2 その他の検診からの取り寄せ

2.1 その他の検診からの取り寄せ方法

■ 依頼方法

- 自治体が医療機関等に依頼 受診者本人が医療機関に依頼
 その他

（その他）

受診者本人が医療機関に依頼

■ 読影先への胸部X線画像の送付方法（取り寄せ依頼が発生する場合）

- 医療機関等から読影先に送付 本人が読影先に送付または持参 その他

（その他）

調査事務局へ送付

3 胸部X線画像取り寄せに関する課題及び取り組み事例

3.1

肺がん検診等との連携によって、個々の医療機関との契約等を行う手続きが発生したことによる事務量増加への対応

取り組み事例又は対応できなかった理由

3.2 確実な胸部X線画像取り寄せに関する対応

取り組み事例又は対応できなかった理由

各自治体により対応が異なるため入手可能な対象者に依頼をしている状況

3.3 実施方法①と実施方法②の検査に関する準備・実施方法の事務的負担に関する意見

--

3.4 新たな課題

課題	取り組み事例

<読影>

1 実施方法（複数回答可）

- 胸部CT検査実施医療機関
 その他の医療機関
 読影委員会の設置
 その他

胸部CT検査実施医療機関

その他

--

2 読影の実施に関する課題及び取り組み事例

2.1 石綿関連所見/疾患に詳しい医師の不足への対応

取り組み事例又は対応できなかった理由

2.2 新たな課題

課題	取り組み事例

<保健指導>

1 実施時期（複数回答可）

- 決められた日 任意で受診できる日

	任意で受診できる日
(場所の選択)	可
(場所の選択)	

2 実施者（複数回答可）

- 保健師（ 正規 非正規 委託） 医師（ 正規 非正規 委託）
 その他（ ）（ 正規 非正規 委託）※ その他は職種を記載

	事務
(その他)	看護師

正規		
正規		

3 実施方法

3.1 個別の場合

■ 実施方法と対象者

- 面談 電話 その他 実施していない

	実施方法	対象者
その他	郵送	有所見者、無所見者

■ 実施している項目とその時間

● STEP 1 ～不安の受容・ばく露状況の把握・情報提供～

- ① 参加者からの話を聞き、不安を明らかにする
 ② 石綿関連疾患の概要説明
 ③ 石綿関連所見の概要説明
 ④ 石綿関連疾患と所見の違いの説明

- その他

	実施の有無	実施時間
	実施	5分
	実施	5分

● STEP2 ～検査結果の確認～

<要精密検査と判定された者の場合>

⑤ 精密検査の受診勧奨

○ その他

実施の有無	実施時間

<所見ありの者の場合>

⑥ 所見の補足説明

⑦ 受診カードの配布

⑧ 異常がある場合は、早期に医療機関を受ける旨を伝える

○ その他

実施の有無	実施時間
実施	5分
実施	5分

<所見なしの者の場合>

⑨ 所見が認められなかったことの説明

⑩ 受診カードの配布

⑪ 異常がある場合は、早期に医療機関を受ける旨を伝える

○ その他

実施の有無	実施時間
実施	5分
実施	2分

● STEP3 ～禁煙指導～

⑫ 喫煙による肺がんリスク上昇の説明

○ その他

実施の有無	実施時間

● STEP4 ～次年度以降の受診勧奨～

⑬ 次年度以降の肺がん検診の受診勧奨

○ その他

実施の有無	実施時間
実施	2分

● STEP5 ～その他行政による支援～

⑭ 相談場所の案内

⑮ 利用できる制度の説明

○ その他

実施の有無	実施時間

3.2 集団の場合

■ 実施方法と対象者

講義 ビデオ上映 その他 実施していない

	実施方法	対象者
	実施していない	
その他		

■ 実施している項目とその時間

● STEP1 ～不安の受容・ばく露状況の把握・情報提供～

- ① 参加者からの話を聞き、不安を明らかにする
- ② 石綿関連疾患の概要説明
- ③ 石綿関連所見の概要説明
- ④ 石綿関連疾患と所見の違いの説明

○ その他

実施の有無	実施時間

● STEP2 ～検査結果の確認～

<要精密検査と判定された者の場合>

- ⑤ 精密検査の受診勧奨

○ その他

実施の有無	実施時間

<所見ありの者の場合>

- ⑥ 所見の補足説明
- ⑦ 受診カードの配布
- ⑧ 異常がある場合は、早期に医療機関を受ける旨を伝える

○ その他

実施の有無	実施時間

<所見なしの者の場合>

- ⑨ 所見が認められなかったことの説明
- ⑩ 受診カードの配布
- ⑪ 異常がある場合は、早期に医療機関を受ける旨を伝える

○ その他

実施の有無	実施時間

● STEP3 ～禁煙指導～

- ⑫ 喫煙による肺がんリスク上昇の説明

○ その他

実施の有無	実施時間

● STEP4 ～次年度以降の受診勧奨～

⑬ 次年度以降の肺がん検診の受診勧奨

○ その他

実施の有無	実施時間

● STEP5 ～その他行政による支援～

⑭ 相談場所の案内

⑮ 利用できる制度の説明

○ その他

実施の有無	実施時間

4 保健指導の実施に関する課題及び取り組み事例

4.1 保健指導充実のための取り組み事例

取り組み事例又は対応できなかった理由

4.2 新たな課題

課題	取り組み事例

<フォローアップ>

1 受診カード配布者に対する肺がん検診でのフォローアップ

1.1 実施方法（受診カード配布者の肺がん検診受診の把握）（複数回答可）

電話 FAX 郵便 E-mail その他（ ）

郵便

（その他）

--

1.2 受診カード配布者に対する肺がん検診でのフォローアップに対する課題

課題	取り組み事例

2 要精密検査の方の受診勧奨や結果の把握（複数回答可）

電話 FAX 郵便 E-mail その他（ ）

郵便

（その他）

--

2.1 要精密検査の方の受診勧奨や結果の把握についての課題

課題	取り組み事例

<受診者への支払い方法>

1 肺がん検診の自己負担分の支払い

1.1 支払い方法

- 償還払い チケット その他 ()

(その他)

償還払い

1.2 肺がん検診の自己負担分の支払い方法に関する課題

課題	取り組み事例

2 精密検査の自己負担分の支払い方法

2.1 支払い方法

- 償還払い チケット その他 ()

(その他)

償還払い

2.2 精密検査の自己負担分の支払い方法に関する課題

課題	取り組み事例

3. 保健指導講習会の開催

3.1 調査内容

試行調査における保健指導の円滑な実施を目的に、試行調査関係自治体の保健師を対象に保健指導講習会を開催した。

3.2 調査結果

横須賀市立うわまち病院三浦溥太郎氏を講師として保健指導講習会を開催した。開催状況は表 3-2-1 に示すとおりである。なお、開催に際し、講習会の運営に関する事務手続きを行った。

表 3-2-1 保健指導講習会の開催状況

	開催時期及び講義	自治体（参加者数）
第1回	平成 29 年 7 月 10 日 ・保健指導講習会 ①試行調査における保健指導について ②保健指導マニュアルについて ③グループワーク	さいたま市(2)、横浜市(2)、羽島市(2)、奈良県(2)、大阪府(2)、大阪市(2)、堺市(1)、八尾市(1)、河内長野市(1)、東大阪市(1)、兵庫県(1)、尼崎市(2)、西宮市(1)、芦屋市(1)、加古川市(2)、北九州市(1)、鳥栖市(2)

4. 読影講習会の開催

4.1 調査内容

試行調査の円滑な実施及びより適切な検査、診断及び認定申請の促進に資することを目的として、石綿関連疾患の診断等に携わることがある医師など（主に呼吸器内科、画像診断科）を対象に読影講習会を開催した。

4.2 調査結果

独立行政法人国立病院機構奈良医療センター田村猛夏氏、横須賀市立うわまち病院三浦溥太郎氏、独立行政法人労働者健康安全機構奈良産業保健推進センター畠山雅行氏を講師として読影講習会を開催した。読影講習会の案内書は巻末資料に、開催状況は表 4-2-1 に示すとおりである。なお、開催に際し、講習会の運営に関する事務手続きを行った。

表 4-2-1 読影講習会の開催状況

	開催時期及び講義	自治体（参加者数）
大阪	平成 29 年 10 月 15 日 ・ 読影講習会 ①石綿健康被害救済制度について ②石綿関連所見・疾患の診断のポイント ③石綿関連の画像所見について ④読影実習	岐阜県(1)、奈良県(2)、大阪府(5)、 兵庫県(3)、福岡県(2)
東京	平成 29 年 11 月 26 日 ・ 読影講習会 ①石綿健康被害救済制度について ②石綿関連所見・疾患の診断のポイント ③石綿関連の画像所見について ④読影実習	北海道(1)、青森県(1)、福島県(2)、 茨城県(1)、東京都(4)、神奈川県(4)、 山梨県(1)、福岡県(2)、宮崎県(1)

5. 試行調査の実施結果等を踏まえた検討

5.1 調査内容

5.1.1 平成 29 年度の試行調査に関するアンケート調査

石綿にばく露した可能性のある方の今後の健康管理のあり方を検討するにあたり、「試行調査」の参加者に対して、調査への参加を通じた不安感の変化についてアンケート調査を実施した。なお、アンケート調査の実施に際し、自治体の調査実施状況を把握し、自治体の同意を得た上で、アンケート配布のみ自治体の協力を依頼した。

5.1.2 平成 28 年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ

平成 28 年度に環境省が 10 地域¹⁾の地方公共団体に委託して実施した試行調査の報告書をもとに、調査結果の概要資料を取りまとめた。

取りまとめに当たっては、環境省ホームページに掲載されている過去の取りまとめ資料を参照した。報告書のデータや記載内容について地方公共団体に確認する必要がある場合には、電話、電子メールにより確認した。

5.1.3 試行調査等から得られた課題の分析

平成 27～28 年度に実施した試行調査から得られた課題やこれまでに得られた知見等を分析し、今後の対応方針について検討した。

5.1.4 意見交換会の開催

有識者 5 名からなる「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する意見交換会」を開催し、試行調査の実施状況のレビュー、試行調査等から得られた課題等について検討した。

5.1.5 自治体からの意見の聴取

自治体担当者からなる「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する関係自治体担当者会議」を開催し、試行調査の実施状況のレビュー、試行調査等から得られた課題等について検討した。

5.1.6 保健指導マニュアルの使用状況に関する意見聴取

自治体から保健指導マニュアルを使用した感想・改善点についてアンケート調査による意見聴取を行った。

¹⁾ ①大阪府泉南地域(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町)、大阪市、東大阪市、堺市、八尾市、和泉市及び河内長野市、②奈良県、③横浜市鶴見区、④羽島市、⑤尼崎市、⑥西宮市、⑦芦屋市、⑧加古川市、⑨北九州市門司区、⑩鳥栖市

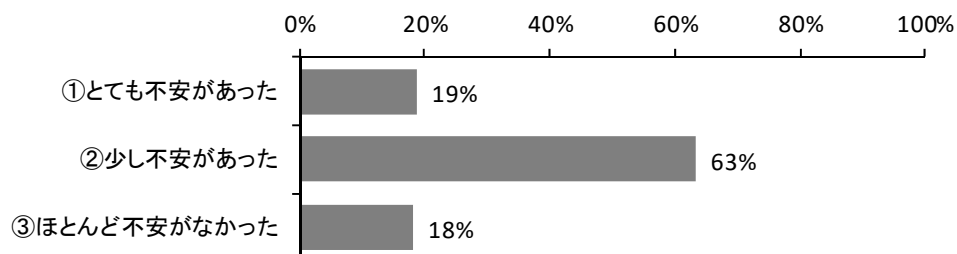
5.2 調査結果

5.2.1 平成 29 年度の試行調査に関するアンケート調査

「試行調査」の参加者に対して、調査への参加を通じた不安感の変化についてアンケート調査を実施した。対象者数は 1,952 名、回答数は 1,060 名、回答率 54%であった。調査結果は以下に示すとおりである。

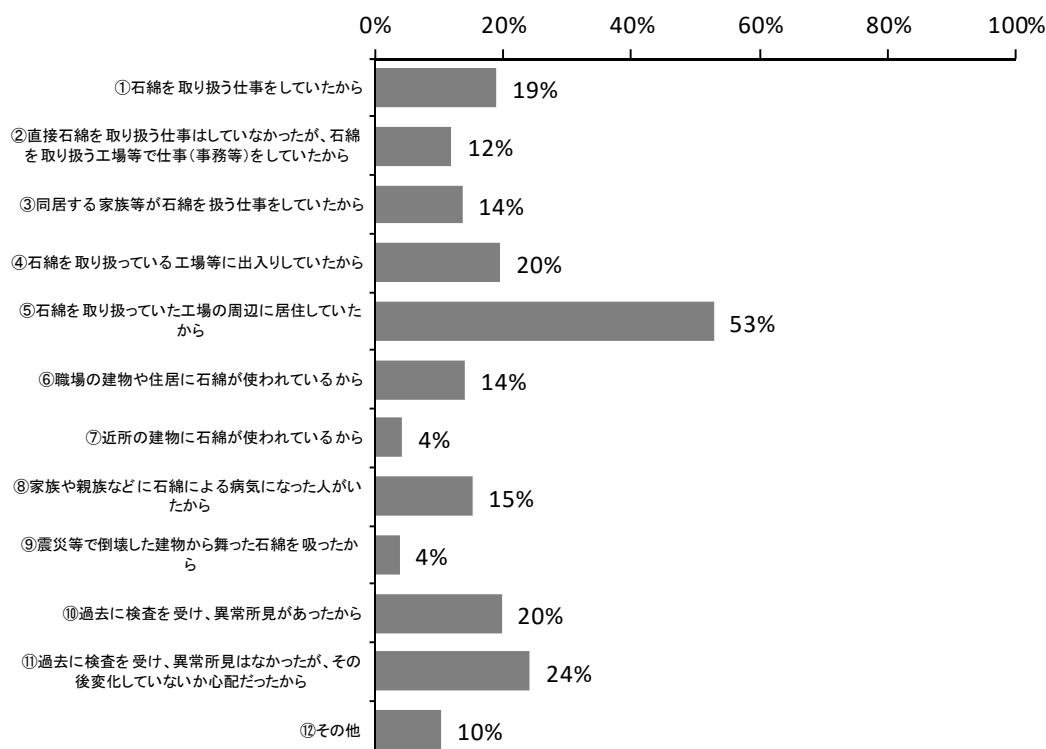
問1.最近参加された調査の前には、石綿にばく露し、病気になるかもしれないという不安がありましたか。【1つのみ回答】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①とても不安があった	1,029	192	19%
②少し不安があった	1,029	651	63%
③ほとんど不安がなかった	1,029	186	18%
無回答		31	



問2.不安であった理由はどのようなものですか。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①石綿を取り扱う仕事をしていたから	963	182	19%
②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから	963	115	12%
③同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから	963	131	14%
④石綿を取り扱っている工場等に入出入りしていたから	963	188	20%
⑤石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住していたから	963	508	53%
⑥職場の建物や住居に石綿が使われているから	963	135	14%
⑦近所の建物に石綿が使われているから	963	42	4%
⑧家族や親族などに石綿による病気になった人がいたから	963	146	15%
⑨震災等で倒壊した建物から舞った石綿を吸ったから	963	38	4%
⑩過去に検査を受け、異常所見があったから	963	190	20%
⑪過去に検査を受け、異常所見はなかったが、その後変化していないか心配だったから	963	233	24%
⑫その他	963	99	10%
無回答	97		

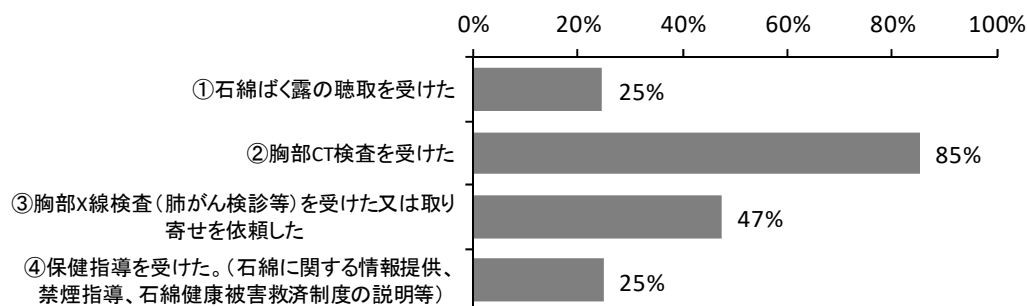


問3.「石綿による健康不安の解消」、「石綿健康被害救済制度等による早期の救済・支援」以外の理由で、最近参加された調査を受けようと思われた理由があれば記載ください。

咳・痰・胸痛などの症状がある	喫煙の影響を知るため
肺気腫・COPDと診断された	健康管理
胸痛がある	早期発見のため
医師、保健師、家族等の勧め	異常が見つかった
CT検査を受けられる	
専門医に診てもらえる	
肺がん検診の確定診断	
補償制度などの情報収集のため	
無料で受診できる	
毎年、前年参加したから	

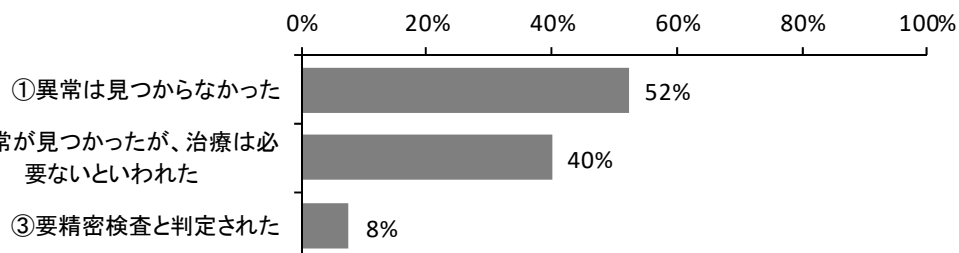
問4.最近参加された試行調査で受けられた項目は何ですか。あてはまるものすべてお答えください。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①石綿ばく露の聴取を受けた	1,032	256	25%
②胸部CT検査を受けた	1,032	880	85%
③胸部X線検査(肺がん検診等)を受けた又は取り寄せを依頼した	1,032	490	47%
④保健指導を受けた。(石綿に関する情報提供、禁煙指導、石綿健康被害救済制度の説明等)	1,032	257	25%
無回答	28		



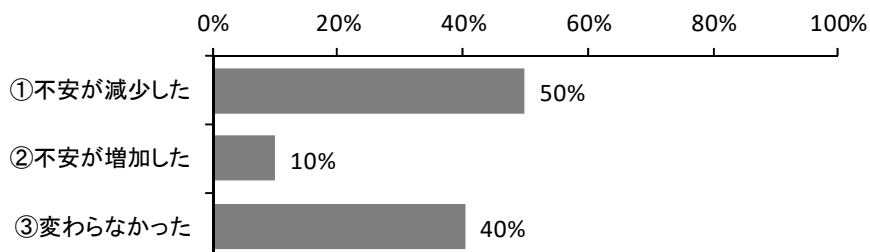
問5.検査の結果何らかの異常や病気が見つかりましたか。【1つのみ回答】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①異常は見つからなかった	1,010	529	52%
②異常が見つかったが、治療は必要ないといわれた	1,010	404	40%
③要精密検査と判定された	1,010	77	8%
無回答	50		



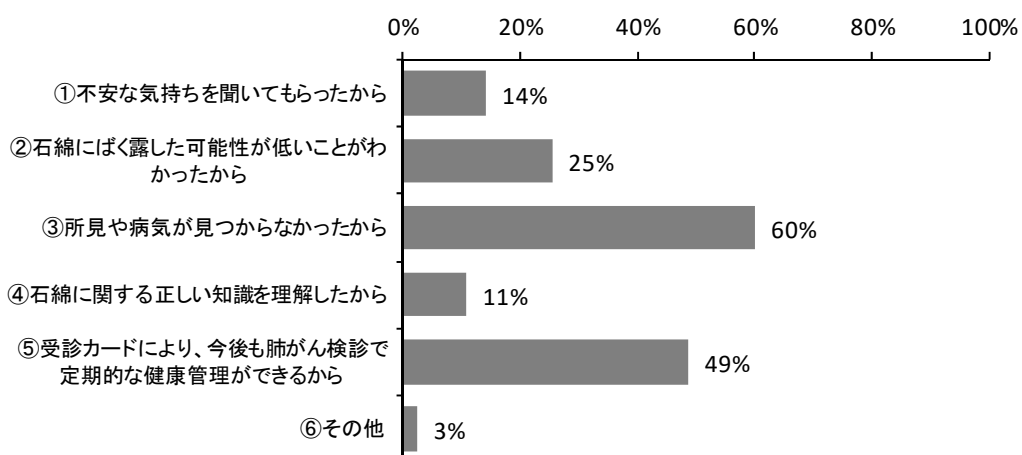
問6.最近参加した試行調査では、参加前と参加後で不安感に変化はありましたか。【1つのみ回答】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①不安が減少した	1,028	512	50%
②不安が増加した	1,028	102	10%
③変わらなかった	1,028	414	40%
無回答	32		



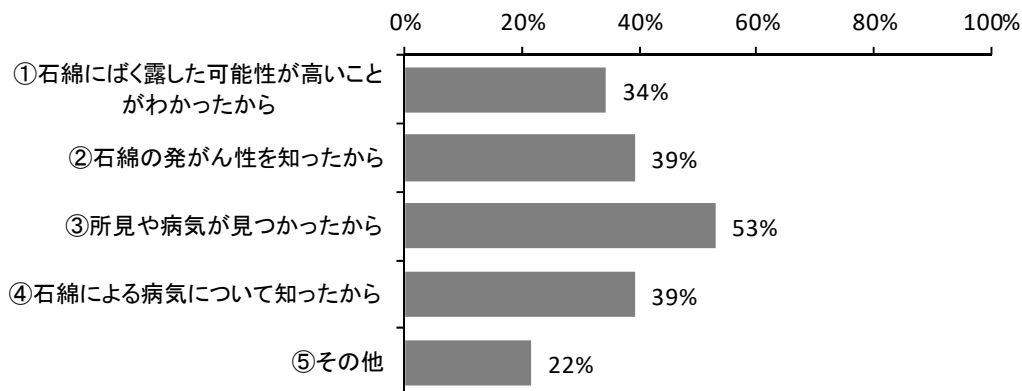
問7.「問6で不安が減少した」と回答された方にお聞きします。不安が減少した理由は何ですか。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①不安な気持ちを聞いてもらったから	512	72	14%
②石綿にばく露した可能性が低いことがわかったから	512	130	25%
③所見や病気が見つからなかったから	512	307	60%
④石綿に関する正しい知識を理解したから	512	55	11%
⑤受診カードにより、今後も肺がん検診で定期的な健康管理ができるから	512	249	49%
⑥その他	512	13	3%
無回答		8	



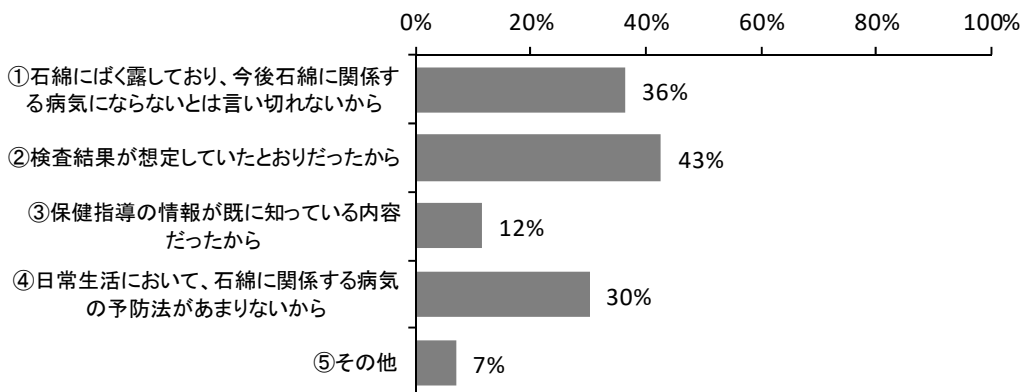
問8.「問6で不安が増加した」と回答された方にお聞きします。不安が増加した理由は何ですか。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①石綿にばく露した可能性が高いことがわかったから	102	35	34%
②石綿の発がん性を知ったから	102	40	39%
③所見や病気が見つかったから	102	54	53%
④石綿による病気について知ったから	102	40	39%
⑤その他	102	22	22%
無回答		3	



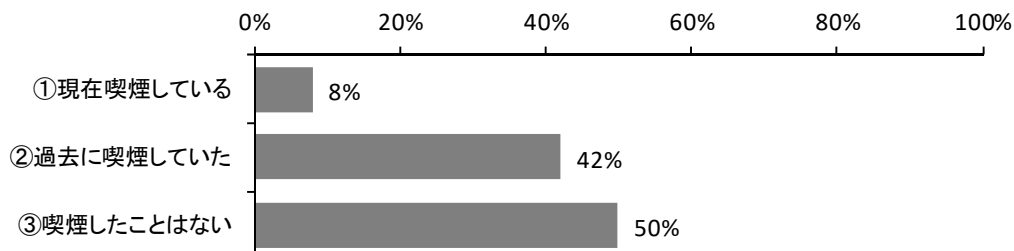
問9.「問6で変わらなかった」と回答された方にお聞きします。変わらなかった理由は何ですか。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①石綿にばく露しており、今後石綿に関する病気にならないとは言い切れないから	414	151	36%
②検査結果が想定していたとおりだったから	414	177	43%
③保健指導の情報が既に知っている内容だったから	414	48	12%
④日常生活において、石綿に関する病気の予防法があまりないから	414	125	30%
⑤その他	414	30	7%
無回答		31	



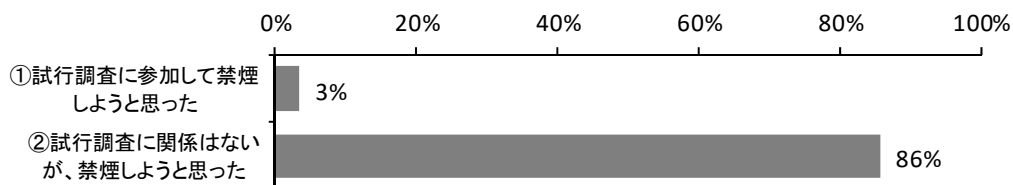
問10.現在喫煙されていますか。

選択肢	有効回答	回答数	割合
①現在喫煙している	1,028	83	8%
②過去に喫煙していた	1,028	432	42%
③喫煙したことはない	1,028	513	50%
無回答		32	



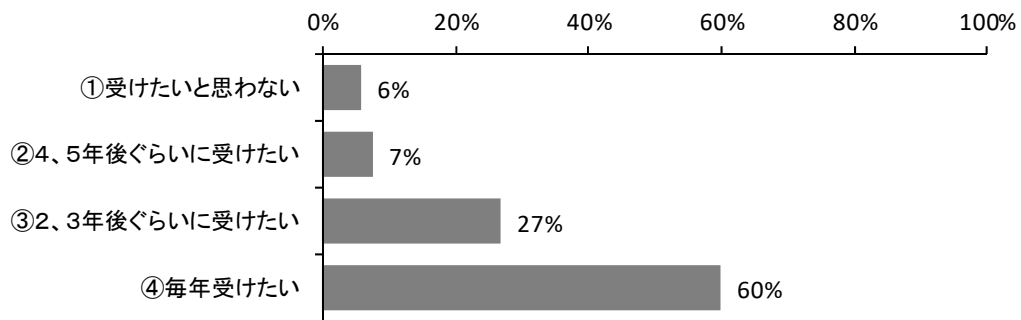
問11.「問10で過去に喫煙していた」と回答された方にお聞きします。試行調査が禁煙のきっかけとなりましたか。

選択肢	有効回答	回答数	割合
①試行調査に参加して禁煙しようと思った	432	14	3%
②試行調査に関係はないが、禁煙しようと思った	432	370	86%
無回答		48	



問12.今回検査を受け現在の自分の状態を理解し、かつ放射線被ばくのリスクについて説明を受けた後でも、今後も胸部CT検査を受けたいと思いますか。【1つのみ回答】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①受けたいと思わない	1,019	58	6%
②4、5年後ぐらいに受けたい	1,019	76	7%
③2、3年後ぐらいに受けたい	1,019	274	27%
④毎年受けたい	1,019	611	60%
無回答		41	



問13.今後どのようなケアや情報提供が必要だとお考えですか。自由にご記載ください。

石綿の情報(疫学的な)
石綿関連所見・疾患の説明
石綿関連疾患の症状、ケア、予防
救済制度について
今後の経過について
注意事項について

近医での受診
医療機関の増加
専門医への受診

定期的な検査
年1回の検査
年1回のCT検査
年2回のCT検査
X線検査、CT検査の同時受診
年1回の保健指導
年数回の実施
他の検診との併用
検査に伴う被ばく、リスク
短時間の検査で不安
転居者調査
医師による検査結果の説明
CT検査の有用性

新聞報道など

喫煙の影響

現状維持

精密検査の公費負担
治療費負担

結果の公表
地域の状況
検査結果の共有

企業からの情報提供
市内企業の被害状況

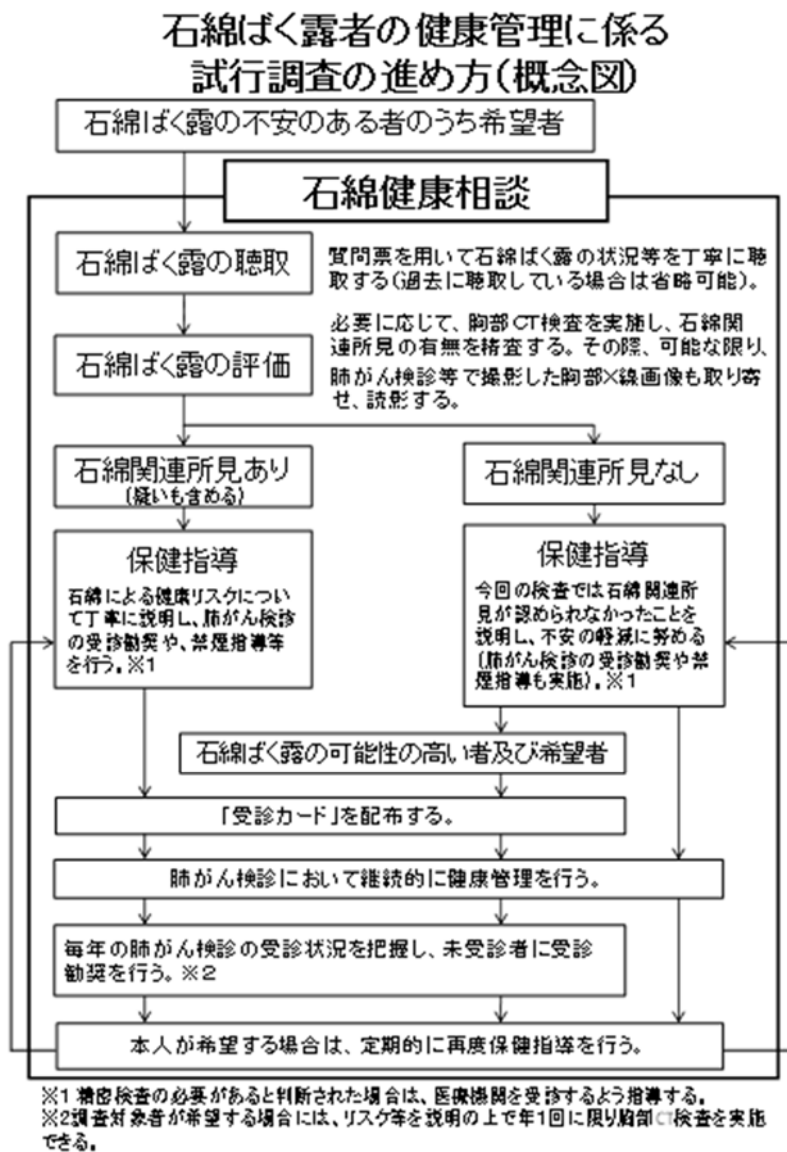
手帳の配布
周知の徹底
地域によって判断が違う
患者団体の紹介
粉塵等に対する取組
子供の検査受診
認定のスピード化
早い検査結果(遅いと不安になる)

5.2.2 平成 28 年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ

平成 28 年度に環境省が 10 地域の地方公共団体に委託した試行調査の報告書をもとに、調査結果の概要資料を取りまとめた。本資料は、「平成 28 年度石綿ばく露者の健康管理に関する各種調査報告」²⁾として公表された。

5.2.3 試行調査等から得られた課題の分析

試行調査は、石綿検診（仮称）の実施を見据え、モデルとなる事業を実施することを通じて、実施主体・既存検診（肺がん検診）との連携方法・対象者・対象地域の考え方・検査頻度・事業に要する費用等の課題等について調査・検討を行うことを目的としており、効果的・効率的な健康管理により「石綿ばく露地域の住民の不安の軽減」「石綿関連疾患の早期発見」「石綿健康被害救済制度等による早期の救済・支援」を期待している。



²⁾ http://www.env.go.jp/air/asbestos/commi_hefc/rep_h28/data/01_H28_houkoku.pdf

(1) これまでの調査結果

平成 27 年度には 19 地域 2,046 名、平成 28 年度には 23 地域 1,902 名を対象に調査を実施し、延べ 3,948 名が調査に参加した。延べ 3,048 名（77%）が胸部 CT 検査を受診し、延べ 1,167 名に石綿関連所見（疑いを含む）がみられ、延べ 17 名に石綿関連疾患（疑いを含み、石綿によるものか不特定）がみられた。なお、救済制度等認定者はなかった。

自治体から報告された課題は、主に実施体制や画像検査に関する事項であった。胸部 X 線画像の取り寄せによる肺がん検診等との連携が困難な場合があるほか、胸部 CT 検査やその読影等を実施可能な医療機関等が限られ、胸部 CT 検査の対象者をどのように考えるべきかといった課題があった。参加者の負担軽減の必要性、ばく露歴の聴取の困難さ、保健指導の在り方・更なる充実方策についての意見も見られた。

(2) 石綿ばく露者の健康管理の在り方に関する論点

<目的・健康管理の考え方>

- ・石綿による健康不安への対応
- ・石綿健康被害救済制度等による早期の救済・支援

<検査>

- ・検査によって得られるメリットと検査被ばくによるリスクや個々の参加者の状況を踏まえた検査方法（CT 検査、胸部 X 線検査）のあり方
- ・胸部 CT 検査等の検査の実施頻度のあり方
- ・胸部 X 線検査で、石綿関連所見/疾患へ対応することの有効性や限界について
- ・検査によるメリット・デメリットを考慮した対象年齢のあり方
- ・肺がん検診等との連携の必要性、実現可能性

<保健指導>

- ・年齢やばく露状況、検査所見に応じて、どのような保健指導を行うべきか

<健康管理の対象>

- ・全国的な実施とするべきか、特定の地域で実施するべきか
（特定の地域で実施するのであれば）転居した方への対応をどうするべきか

<実施体制>

- ・実施主体、費用負担、実施人材について

<その他>

- ・参加者への負担の少ない効率的な実施体制
- ・健康管理の効果・効率の評価

(3) これまでの試行調査の検討状況

<検査>

検査方法については多くの課題が挙げられていることから、今後様々な検査方法を試行しながら参加自治体の取組事例も参考に健康管理の目的達成につながるような効果的・効率的な検査方法の在り方（検査の内容、対象者、実施頻度（継続受診者への受診勧奨等）、既存検診との連携の在り方等）を引き続き検討する。

対象者については、年齢面から石綿健康被害救済制度の認定者では98.9%、人口動態統計に基づく中皮腫死亡者数では99.6%の者が40歳以上であるが、40歳未満の者も一定数存在しており、40歳未満の者は個人の状況を考慮して対応する。

<保健指導>

平成29年度から対象者の検査所見に応じて実施するよう対応しており、また保健指導充実のために保健指導マニュアルを作成した。その効果を確認し、保健指導の在り方について検討する。

<その他>

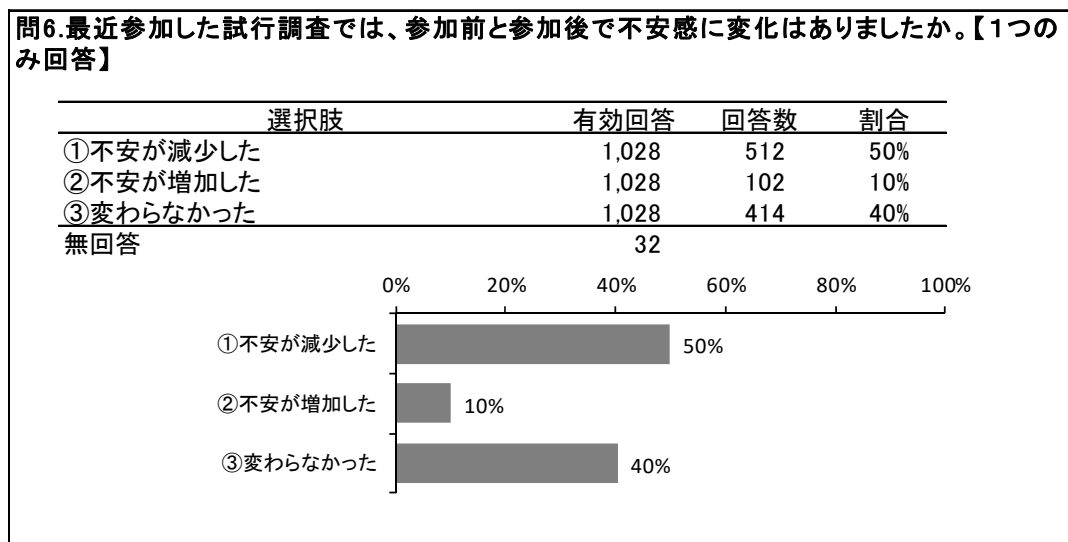
実施体制（実施主体、費用負担、実施人材）、健康管理の対象（対象地域等）その他の論点については、目的・検査・保健指導の方向性を踏まえ検討する。

(4) 調査参加者の不安の変化について

調査への参加を通じた不安感の変化についてアンケート調査を実施した。調査結果の概要は以下のとおりである。

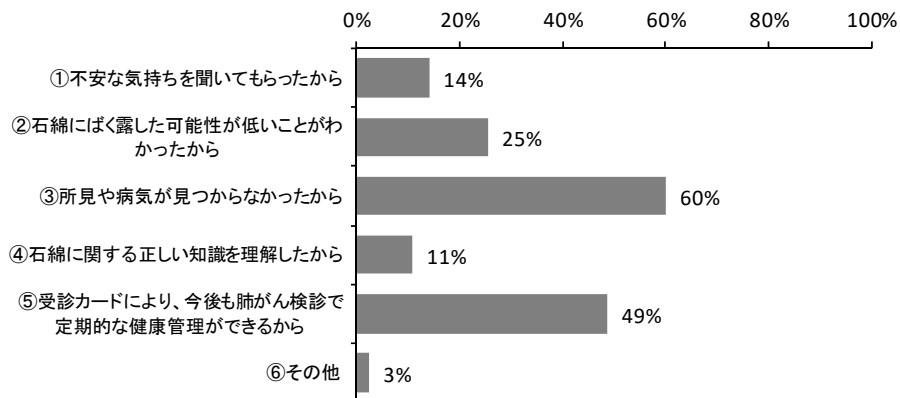
調査参加により不安が減少した者は50%で、「所見や病気が見つからなかったから」「受診カードにより、今後も肺がん検診で定期的な健康管理ができるから」をその理由としていた。一方、調査参加により不安が変わらなかった者は40%で、「検査結果が想定していたとおりだったから」「石綿にばく露しており、今後石綿に関係する病気にならないとは言い切れないから」「日常生活において、石綿に関係する予防法があまりないから」をその理由としていた。

不安が増加した者は10%であった。



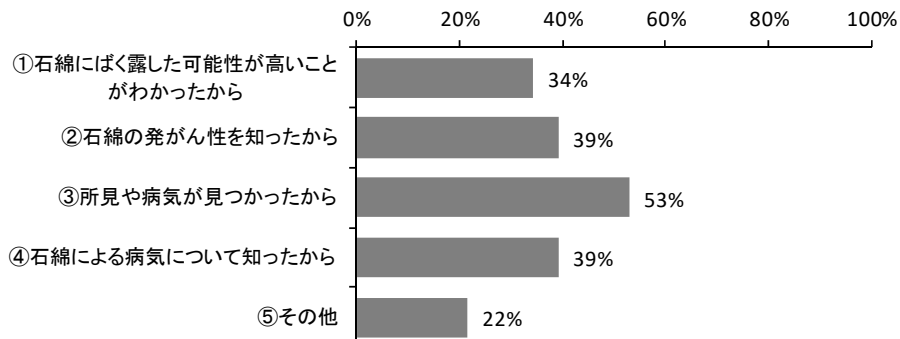
問7.「問6で不安が減少した」と回答された方にお聞きします。不安が減少した理由は何ですか。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①不安な気持ちを聞いてもらったから	512	72	14%
②石綿にばく露した可能性が低いことがわかったから	512	130	25%
③所見や病気が見つからなかったから	512	307	60%
④石綿に関する正しい知識を理解したから	512	55	11%
⑤受診カードにより、今後も肺がん検診で定期的な健康管理ができるから	512	249	49%
⑥その他	512	13	3%
無回答		8	



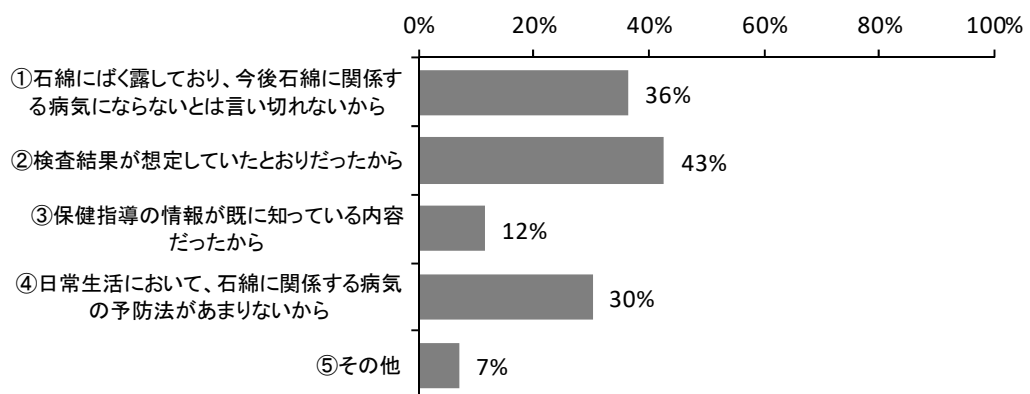
問8.「問6で不安が増加した」と回答された方にお聞きします。不安が増加した理由は何ですか。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①石綿にばく露した可能性が高いことがわかったから	102	35	34%
②石綿の発がん性を知ったから	102	40	39%
③所見や病気が見つかったから	102	54	53%
④石綿による病気について知ったから	102	40	39%
⑤その他	102	22	22%
無回答		3	



問9.「問6で変わらなかった」と回答された方にお聞きします。変わらなかった理由は何ですか。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①石綿にばく露しており、今後石綿に関する病気になるには言い切れないから	414	151	36%
②検査結果が想定していたとおりだったから	414	177	43%
③保健指導の情報が既に知っている内容だったから	414	48	12%
④日常生活において、石綿に関する病気の予防法があまりないから	414	125	30%
⑤その他	414	30	7%
無回答		31	



(5) 検査間隔と石綿関連所見の発生について

平成 22～26 年に実施した「石綿の健康リスク調査」のデータを利用して、検査間隔と石綿関連所見の発生の関係を整理した。結果は表 5-2-4-1 に示すとおりである。検査間隔と石綿関連所見の発生に一定の傾向は見られなかった。

表 5-2-4-1 検査間隔と石綿関連所見の発生

	1 年後		2 年後		3 年後		4 年後	
	H25→H26		H24→H26		H23→H26		H22→H26	
初年度に石綿関連所見なし	139	100%	11	100%	234	100%	1087	100%
石綿関連所見発生	14	10.1%	6	5.4%	19	8.1%	92	8.5%
初年度に所見なし	2	1.4%	1	0.9%	7	3.0%	32	2.9%
初年度にその他所見あり	12	8.6%	5	4.5%	12	5.1%	60	5.5%

5.2.4 意見交換会の開催

有識者5名からなる「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する意見交換会」を開催し、試行調査の実施状況のレビュー、試行調査等から得られた課題等について検討した。意見交換会の委員は表5-2-4-1に、開催状況は表5-2-4-2に示すとおりである。なお、開催に際し、意見交換会の運営に関する事務手続きを行った。

表5-2-4-1 「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する意見交換会」委員名簿

氏名	所属
酒井 文和	埼玉医科大学国際医療センター画像診断科教授
◎島 正之	兵庫医科大学公衆衛生学教授
祖父江 友孝	国立大学法人大阪大学医学研究科環境医学教授
中野 孝司	大手前病院顧問・呼吸器センター長
平野 靖史郎	独立行政法人国立環境研究所 環境リスク・健康研究センターフェロー

(五十音順、敬称略、◎座長)

表5-2-4-2 意見交換会の開催状況

	開催時期及び議事
第1回	平成29年6月26日 ・平成28年度調査結果について ・これまでの試行調査の結果と今後の方向性について

5.2.5 自治体からの意見の聴取

自治体担当者からなる「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する関係自治体担当者会議」を開催し、試行調査の実施状況のレビュー、試行調査等から得られた課題等について検討した。開催状況は表5-2-5-1に示すとおりである。なお、開催に際し、会議の運営に関する事務手続きを行った。

表5-2-5-1 関係自治体担当者会議の開催状況

	開催時期及び議事	関係自治体
第1回	平成29年7月12日 ・平成28年度調査結果について ・その他	さいたま市、横浜市、羽島市、大阪府、奈良県、兵庫県、尼崎市、西宮市、芦屋市、加古川市、北九州市、鳥栖市

5.2.6 保健指導マニュアルの使用状況に関する意見聴取

自治体から保健指導マニュアルを使用した感想・改善点についてアンケート調査による意見聴取を行った。意見の概要は以下のとおりである。

意見聴取時期により実際に保健指導に使用する前の意見聴取となった自治体があること、使用開始初年度であること、より多くの意見の把握が必要であること、などを考慮して、今後さらに使用状況について意見聴取を行った後に保健指導マニュアルの改訂について検討することとした。

< I. 保健指導の進め方 >

- ・喫煙の影響について、石綿との関連性を説明することが難しい。
- ・受動喫煙についての情報がほしい。
- ・肺がん検診における石綿関連疾患の発見率ほどの程度か。
- ・肺がん検診未対象者の取り扱いについて記載する。
- ・転出、転入する者への対応について記載する。
- ・試行調査の概念図のような一目でわかる図が必要である。

など

< II. 基礎知識について >

- ・質問が多いので胸膜プラークに関する説明資料を充実してほしい。
- ・石綿関連所見について説明資料を充実してほしい。（詳細説明、画像など）
- ・検査から救済までのフロー図が必要である。

など

< III. 保健指導に関する FAQ >

- ・震災被害者やボランティア等に関わった者への対応について記載する。
- ・検査の間隔について明確に記載する。
- ・肺がん検診と試行調査の選択方法について記載する。
- ・石綿健康管理手帳による検診と試行調査における検診の検査頻度の違いはなぜあるのか。
- ・喫煙や予防接種以外で日常生活において配慮すべき事項はないか。
- ・具体的な例があると分かりやすい。
- ・公営住宅の石綿問題に対する対応などについて追加してほしい。
- ・放射線被ばくによる健康影響はどのようなものか。

など

< IV. 参考資料について >

- ・石綿関連所見以外で多く認められる所見に関する説明を追加してほしい。
- ・参考情報については、その概要についても記載してほしい。
- ・検査から救済までのフロー図が必要である。

<ヒアリング概要>

- ・「石綿と健康被害」（環境再生保全機構）や「石綿ばく露歴把握のための手引き」（石綿に関する健康管理等専門家会議）、各省庁 HP などと合わせて保健指導マニュアルを活用してもらう。
 - ・検査実施機関の医師と連携をした所見などの説明も必要ではないか。
 - ・増刷時に各自治体からの意見等を踏まえた修正を行う。
- など

6. まとめ及び今後の課題

6.1 転居者を対象とした調査

○検査を受診した 57 名のうち石綿関連所見を有する者は 18 名であった。

- ②胸膜プラーク : 15 名
- ⑤肺野の間質影 : 2 名
- ⑥円形無気肺 : 1 名
- ⑦肺野の腫瘤状陰影 : 1 名

○本調査に関する問合せについては、「異常なし」であった者からの受診の必要性に関する意見があった。

6.2 保健指導講習会


試行調査における保健指導の円滑な実施を目的に、試行調査関係自治体の保健師を対象に保健指導講習会を開催した。新たな試みとしてグループワークを実施し、実務者間の意見交換を行った。保健指導実施者の情報共有の場となるよう検討する。

6.3 読影講習会

試行調査の円滑な実施及びより適切な検査、診断及び認定申請の促進に資することを目的として、石綿関連疾患の診断等に携わることがある医師などを対象に読影講習会を開催した。より実践的な講習内容とし、多くの方が興味を抱く講習会となるよう検討する。

6.4 試行調査の実施結果等を踏まえた検討

試行調査参加者を対象としたアンケート結果により約 50%が調査参加により不安が減少し、約 40%が調査参加により不安に変化がなく、約 10%が調査参加により不安が増加したことが分かった。平成 22～26 年度に実施された石綿の健康リスク調査の結果から検査間隔と石綿関連所見の発生に一定の傾向は見られなかった。試行調査での取り組み内容、試行調査への参加と不安感の変化について継続的に情報収集し、石綿ばく露者の健康管理のあり方の検討に必要な情報を整理する。



転居者を対象とした

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」について

環境省では、平成27年度から「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」を実施しています。

1 参加条件

この調査では、過去に以下の調査対象地域に居住していた方で、現在は地域外へ転居されている方を対象にします。対象地域は以下の11地域です。

対象地域調査

大阪府泉南地域等*、奈良県、さいたま市中央区及び大宮区、横浜市鶴見区、羽島市、尼崎市、西宮市、芦屋市、加古川市、北九州市門司区、鳥栖市

*大阪府泉南地域等とは、泉南地域（岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町）、大阪市、堺市、八尾市、河内長野市、和泉市及び東大阪市の14市町です。

参加条件となる居住期間の詳細については裏面の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

2 検査項目

この調査では、石綿ばく露の聴取、胸部CT検査、胸部X線検査、保健指導等を実施します。

- 面接により呼吸器疾患等の既往歴、居住歴、通学歴、本人・家族の職歴などを調査します。
- 最寄りの労災病院（アスベスト疾患センター）等で胸部CT検査を実施します。検査は平日のみで、病院毎に検査可能日が異なります。
- 胸部X線検査は現在お住まいの市町村が実施する「肺がん検診等」を受診してください。詳細は各市町村へお問い合わせください。
- 検査の結果を踏まえ、保健指導を行います。希望者には「受診カード」を配布しますので、「肺がん検診受診歴」などを記録してください。

3 検査費用

- 肺がん検診の自己負担分（胸部X線検査の画像が提供された場合）及び胸部CT検査の費用は環境省が負担します。

※医療機関までの交通費は各自負担となりますのでご注意ください。

※肺がん検診で精密検査と判定された方は、自己負担費用を本調査で負担できる場合がございますので、別途お問い合わせ下さい。

4 受付期間及び申請方法

受付期間
平成29年8月1日～平成29年12月22日

※申請をご希望の方は、裏面の「お問い合わせ先」までご連絡ください。申請書・同意書を送付します。期日までに所定の申請書・同意書を提出してください。（当日消印有効）申請者多数の場合、受付期間終了前に受付を終了する場合がありますので、お早めに手続きをお願いします。

< 調査説明書 2 >



< 調査説明書 3 >

全国のアスベスト疾患センター 一覧表

No	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
1	北海道中央労災病院	068-0004	北海道岩見沢市4条東16-5	0126-22-1300
2	釧路労災病院	085-8533	北海道釧路市中園町13-23	0154-22-7191
3	東北労災病院	981-8563	宮城県仙台市青葉区台原4-3-21	022-275-1111
4	鹿島労災病院	314-0343	茨城県神栖市土合本町1-9108-2	0479-48-4111
5	千葉労災病院	290-0003	千葉県市原市辰巳台東2-16	0436-74-1111
6	東京労災病院	143-0013	東京都大田区大森南4-13-21	03-3742-7301
7	関東労災病院	211-8510	神奈川県川崎市中原区木月住吉町1-1	044-411-3131
8	横浜労災病院	222-0036	神奈川県横浜市港北区小机町3211	045-474-8111
9	新潟労災病院	942-8502	新潟県上越市東雲町1-7-12	025-543-3123
10	富山労災病院	937-0042	富山県魚津市六郎丸992	0765-22-1280
11	浜松労災病院	430-8525	静岡県浜松市東区将監町25	053-462-1211
12	中部労災病院	455-8530	愛知県名古屋市港区港明1-10-6	052-652-5511
13	旭労災病院	488-8585	愛知県尾張旭市平子町北61	0561-54-3131
14	関西労災病院	660-8511	兵庫県尼崎市稲葉荘3-1-69	06-6416-1221
15	神戸労災病院	651-0053	兵庫県神戸市中央区籠池通4-1-23	078-231-5901
16	和歌山労災病院	640-8505	和歌山県和歌山市木ノ本93-1	073-451-3181
17	山陰労災病院	683-8605	鳥取県米子市皆生新田1-8-1	0859-33-8181
18	岡山労災病院	702-8055	岡山県岡山市南区築港緑町1-10-25	086-262-0131
19	中国労災病院	737-0193	広島県呉市広多賀谷1-5-1	0823-72-7171
20	山口労災病院	756-0095	山口県山陽小野田市大字小野田1315-4	0836-83-2881
21	香川労災病院	763-8502	香川県丸亀市城東町3-3-1	0877-23-3111
22	愛媛労災病院	792-8550	愛媛県新居浜市南小松原町13-27	0897-33-6191
23	九州労災病院	800-0296	福岡県北九州市小倉南区曾根北町1-1	093-471-1121
24	長崎労災病院	857-0134	長崎県佐世保市瀬戸越2-12-5	0956-49-2191
25	熊本労災病院	866-8533	熊本県八代市竹原町1670	0965-33-4151

< 調査説明書 4 >

この調査へのご協力について

- この調査は、同意いただいた方のみを対象にしており、同意いただけない場合も不利益はありません。
- この調査に同意いただいた場合であっても、いつでも同意を撤回することができます。

個人情報の保護について

- この調査で取得した個人情報は、この調査の目的以外には使用しません。
- この調査で取得した個人情報は、環境省の監督のもと、調査事務局の個人情報管理者が厳重に管理します。
- この調査で取得した個人情報は、調査目的の達成のため環境省が調査に必要な範囲で共同利用します。
- この調査で取得した個人情報は、調査目的の達成のため医療機関と共同利用します。

共同利用する事業者の範囲	調査事務局と医療機関
共同利用する項目	氏名、住所
共同利用の目的	問診・検診の実施、結果の郵送
共同利用責任者	調査事務局

- 調査の結果を公表する場合は、個人を特定できないように集計した上で公表します。個人の内容は一切公表しません。
- ご本人から個人情報の開示の申し入れがあった場合には開示し、内容に誤りがある場合には訂正、削除します。個人情報の管理や開示等に関するお問い合わせは、調査事務局にてお受けします。

お問い合わせ先

転居者調査事務局

医療法人社団こころとからだの元氣プラザ



0120-992-912

本調査の事務局は、環境省より医療法人社団こころとからだの元氣プラザが請負っています

<申請書>

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」

参加申請書

平成 年 月 日

(宛先) 調査事務局

住 所 :

申請者氏名 : ㊟

生年月日 : 大・昭・平 年 月 日

連絡先 : 電話 — —

次のとおり、「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」の対象者に該当しますので、調査への参加を申請します。

(該当箇所に✓する)

- さいたま市中央区または大宮区に居住していた
- 横浜市鶴見区に平成元年以前に居住していた
- 羽島市に平成元年以前に居住していた
- 奈良県に平成元年以前に居住していた
- 大阪府泉南地域等に平成2年以前に居住していた
大阪府泉南地域等とは、泉南地域（岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町）、大阪市、堺市、八尾市、河内長野市、和泉市及び東大阪市
- 尼崎市に昭和30～50年に居住していた
- 西宮市に居住していた
- 芦屋市に居住していた
- 加古川市に居住していた
- 北九州市門司区に平成16年以前に居住していた
- 鳥栖市に昭和33～61年に居住していた

<同意書>

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」 同意書

1. 調査の目的

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査（以下、「試行調査」という。）では、石綿取扱い施設周辺に住んでいた住民等の不安を解消することを目的として、胸部 CT 検査や保健指導等を行います。

2. 同意事項

同意した項目の□に✓点をつけて下さい。

- (1) 医学的検査自体に、放射線被ばく等によるリスクがあること
- (2) 各検査で、それぞれ特性により効果やリスクが異なること
- (3) 中皮腫等の石綿関連疾患について、必ずしも臨床的に早期の段階で発見できるとは限らないこと
- (4) 健康管理により、中皮腫等の石綿関連疾患を早期発見できた場合でも、予後の改善や完治につながるとは限らないこと
- (5) 調査への参加は同意者本人の自由意思によるものであること
- (6) 調査への参加に同意した場合は同意者本人の署名をもらうこと
- (7) 調査への参加に同意した場合であっても随時これを撤回できること
- (8) 個人情報は調査事務局において適正に管理・保管し、独立行政法人環境再生保全機構、環境省またはその委託を受けた者が調査または法令上の措置に必要な範囲で共同利用すること
- (9) 平成 18～26 年度に実施した「石綿の健康リスク調査」に参加した者は、その際得られた問診結果や検査結果を使用すること
- (10) 調査結果を公表する場合は、個人が特定できないような形式で公表すること
- (11) 今後、調査対象者に対して、健康状況等を確認するための追加調査を実施する可能性があること

調査事務局 殿

私は、環境省が実施する「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」の目的を理解するとともに、同意事項を確認の上、本調査に協力することに同意します。

平成 年 月 日

氏 名：

Ⓜ

住 所：

電話番号：

< 受診券 1 >

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査 受診券・請求書			
受診者氏名		発行年月日	
		発行番号	
住 所		有効期限	
<p>医療機関 様</p> <p>上記の方は、環境省の「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」に同意されましたので、下記の健康診断をお願い致します。</p> <p>また、この健康診断の結果、精密検査が必要と判断された場合は、裏面の範囲内に係る自己負担分を公費補助致しますので、精査をお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">調査事</p> <p>務局</p>			
		金額（消費税込み）	
1. 診療・検査など		＝	
		金額（消費税込み）	
2. 画像情報提供など			
・CD-R作成費 (単価 × 枚)		＝	
・レントゲンフィルム (単価 × 枚)		＝	
		金額	
3. 精密検査（内訳は裏面のとおりの）		＝	
請 求 金 額（1+2+3）			円
<p>調査事務局 あて</p> <p>本検査に伴う請求額は、上記のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">所 在 地 名 称 代 表 者</p>			

< 受診券 2 >

精密検査に係る費用負担について

自己負担率	30%・20%・10%・0%
-------	----------------

(1) 中皮癌、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石棉肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が疑われた場合

①胸部CT撮影（造影CT撮影）		単価	自己負担分
E200	CT撮影料		
	64列以上マルチスライス型		
	16列以上64列未満マルチスライス型		
	4列以上16列未満マルチスライス型		
E203	診断料		
E200 注3	造影剤を使用した場合の加算料		
画像診断 通則4	画像診断管理加算1		
画像診断 通則5	画像診断管理加算2		
17ビュー・断層撮影診断料 通則3	電子画像管理加算		
②胸腔鏡検査料		単価	自己負担分
D303	胸腔鏡検査料		
L008 5	胸腔鏡検査を実施するために麻酔を行った場合 閉鎖循環式全身麻酔 閉鎖循環式全身麻酔（麻酔困難な患者）		
L009 2	麻酔管理料		
③気管支ファイバースコープ検査		単価	自己負担分
D302	気管支ファイバースコープ		
D302 注	気管支肺泡洗浄法（BAL）を同時に行った場合の加算料		
④経気管肺生検法		単価	自己負担分
D415	経気管肺生検法		
D415 注1	ガイドシースを用いた超音波断層法を併せて行った場合のガイドシース加算		
D415 注2	CT透視下に検査を行った場合のCT透視下気管支鏡検査加算		
⑤経皮的針生検法（透視、心電図検査及び超音波検査含む）		単価	自己負担分
D412	経皮的針生検法		
⑥胸水検査		単価	自己負担分
D419 2	胸水検査		

(2) 中皮癌、石綿による肺がんが疑われた場合

⑦病理組織診断		単価	自己負担分
N000	病理組織標本作製		
N006 1	組織診断料		
N002	免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製	4抗体以上	
		4抗体未満	
N006 4イ	病理診断管理加算1（組織診断）		
N006 4ロ	病理診断管理加算2（組織診断）		
⑧細胞診断		単価	自己負担分
N004	細胞診		
N006 1	細胞診断料		
N002	免疫染色（免疫抗体法）病理組織標本作製	4抗体以上	
		4抗体未満	
N006 4イ	病理診断管理加算1（細胞診断）		
N006 4ロ	病理診断管理加算2（細胞診断）		

(3) 石綿による肺がんが疑われた場合

⑨各種腫瘍マーカー		単価	自己負担分
D400 1	血液採取		
D009	腫瘍マーカー検査料	1項目のみ（CEAなど）	
		2項目	
		3項目	
		4項目以上	
D026 4	生化学的検査（II）判断料		
D026 注3イ	検体検査管理加算（I）		

(4) 著しい呼吸機能障害を伴う石棉肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が疑われた場合

⑩肺呼吸機能検査		単価	自己負担分
D200 1	スパイロメトリー（肺気量分画）測定		
D200 2	フローボリュームカーブ（強制呼出曲線を含む。）		
D205	呼吸機能検査等判断料		
⑪動脈血液ガス分析		単価	自己負担分
D419 3	動脈血採取		
D007 35	動脈血液ガス分析		
D026 3	生化学的検査（I）判断料		
D026 注3イ	検体検査管理加算（I）		

(5) 胸部造影CT撮影等の使用薬剤

⑫使用薬剤		単価	自己負担分
薬価基準	造影剤品目（ ） 使用量（ ml）		

(6) 精密検査において、初診料、再診料（200床未満の病院）・外来診療料（200床以上の病院）が必要な場合

⑬初診料など		単価	自己負担分
A000	初診料		
A001	再診料（200床未満の病院）		
A002	外来診療料（200床以上の病院）		

(7) その他

⑭その他		単価	自己負担分

精密検査自己負担額	円
-----------	---

< 問診票 1 >

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査 問診票			
※太枠のみ記載して下さい。			環境ID —
フリガナ		生年月日	大・昭・平 年 月 日 (歳)
氏名			
現住所	〒 —	性別	男 ・ 女
		電話番号	() —
		携帯電話番号	() —
あてはまる口に✓をつけてください。			
<p>1. この調査を受ける理由はなんですか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> 自分が石綿を扱う会社に勤務しており、直接石綿を扱う作業を行っていた。</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 自分が石綿を扱う会社に勤務していたが、直接石綿を扱う作業はしていない。 (事務や経理などの石綿を扱わない作業を担当していた。)</p> <p>(3) <input type="checkbox"/> 家族が石綿を扱う仕事や日曜大工をしていた。</p> <p>(4) <input type="checkbox"/> 石綿取扱施設や吹き付け石綿のある倉庫等への立入経験がある。</p> <p>(5) <input type="checkbox"/> 石綿取扱工場周辺に居住・通学・通勤をしていた。</p> <p>(6) <input type="checkbox"/> その他(他に受診理由があれば記載してください。)</p> <p style="text-align: center;">()</p>			
<p>2. 現在までに、肺・呼吸器の病気にかかったことがありますか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> ある</p> <p style="margin-left: 20px;">①いつ頃から()</p> <p style="margin-left: 20px;">②治療した病院名()</p> <p style="margin-left: 20px;">③病名にチェックしてください。</p> <p style="margin-left: 20px;">1 <input type="checkbox"/> 肺結核 4 <input type="checkbox"/> 慢性気管支炎 7 <input type="checkbox"/> 肺気腫 10 <input type="checkbox"/> その他の呼吸器の病気()</p> <p style="margin-left: 20px;">2 <input type="checkbox"/> 結核性胸膜炎 5 <input type="checkbox"/> じん肺(石綿肺) 8 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸膜炎</p> <p style="margin-left: 20px;">3 <input type="checkbox"/> 肺がん 6 <input type="checkbox"/> 間質性肺炎(肺線維症) 9 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸水</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 以前にあったが、今は治っている。</p> <p style="margin-left: 20px;">①いつから、いつまで()</p> <p style="margin-left: 20px;">②治療した病院名()</p> <p style="margin-left: 20px;">③病名にチェックしてください。</p> <p style="margin-left: 20px;">1 <input type="checkbox"/> 肺結核 4 <input type="checkbox"/> 慢性気管支炎 7 <input type="checkbox"/> 肺気腫 10 <input type="checkbox"/> その他の呼吸器の病気()</p> <p style="margin-left: 20px;">2 <input type="checkbox"/> 結核性胸膜炎 5 <input type="checkbox"/> じん肺(石綿肺) 8 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸膜炎</p> <p style="margin-left: 20px;">3 <input type="checkbox"/> 肺がん 6 <input type="checkbox"/> 間質性肺炎(肺線維症) 9 <input type="checkbox"/> 原因不明の胸水</p> <p>(3) <input type="checkbox"/> なし</p>			
<p>3. 現在、肺・呼吸器に関して何か症状がありますか。</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> ある</p> <p style="margin-left: 20px;">①いつ頃から()</p> <p style="margin-left: 20px;">②症状は(発熱 ・ せき ・ 呼吸困難 ・ 胸痛 ・ その他())</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> なし</p>			

<問診票2>

4. 現在、肺・呼吸器以外の病気で病院へ通院していますか。

(1) いる

①病名	(例) 高血圧		
②病院名	(例) ××診療所		
③通院科名	(例) 内科		
④主治医名	(例) ××先生		
⑤通院頻度	(例) 月2回		

(2) いない

5. 家族で石綿関連疾患にかかった人はいますか。

(1) ある

① 誰が()

② どのような病気(中皮腫 ・ 肺がん ・ 石綿肺 ・ びまん性胸膜肥厚 ・ その他()

③ いつ頃から()

④ 通院していた病院名()

(2) なし

(3) わからない()

6. 喫煙の有無

(1) 現在、毎日吸っている。

① 1日平均 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(2) 過去に吸っていた。

① 1日平均 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(3) 普段は吸わないが稀に吸うことがある。

① ひと月に 本 ②何歳～何歳(何年間)(歳～ 歳(年間))

(4) 吸わない。

(5) 同居者に吸っている方がいる。誰が吸っておられますか()

7. 胸部X線検査受診の有無 無 有 : 時期(年 月ごろ)・医療機関名()

(1年程度前まで) 結果 特になし 通院している(疾患名)

胸部CT検査受診の有無 無 有 : 時期(年 月ごろ)・医療機関名()

(1年程度前まで) 結果 特になし 通院している(疾患名)

8. その他石綿ばく露があったと思われる時の周辺環境など、わかることがあれば具体的に記入してください。

問診日 _____

問診者 _____

< 問診票 3 >

9. 居住歴（出生から現在までの居住歴）を記載してください。
 ※ 実際に住んでいた場所を、県〇市〇町〇番地まで詳しく記載してください。
 ※ 場所が具体的に分からない場合については、分かる範囲で記載してください。
 例えば、過去に、〇〇県〇〇市△△町〇-〇に居住していたが、〇〇市までしか分からなかった場合などは、住所が分かるような地理的な情報は積極的に記載してください。（住所は〇〇市までしか分からないが、家は●●小学校の北側で■■川の真横にあった。また、△△郵便局が真横にあった。等）

居住した時期	住所	備考
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		
昭和・平成 年 月～ 年 月		

10. 本人の通学歴を記載してください。
 ※ 学校の所在地は、出来る限り、〇県〇市〇町〇番地〇まで詳しく記載して下さい。

通学した時期	学校名	所在地	備考
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			
昭和・平成 年 月～ 年 月			

< 問診票 4 >

11. 本人の職歴を記載してください。
 学生時代のアルバイトの短期間の職歴なども含めて、職歴が「あり」もしくは「なし」に○を付けてください。

職業歴	あり ・ なし	備考
-----	---------	----

●職業歴が「あり」の場合は、下記に職歴を、学生時代のアルバイトなどの仕事も含めて記載してください。
 ※ 企業名は覚えているが所在地を覚えていない場合、企業名の所在地について、〇〇市等分かる範囲の住所を記載してください。
 ※ 仕事の内容で石綿を使っていないことが明らかであると考えられる場合、「仕事の内容」欄に、『石綿不使用であるが、仕事の内容は〇〇』と記載してください。

従事した時期 S・H 年 月 - 年 月	企業名 所在地 〇〇建設 〇県〇市〇町〇番地〇	仕事の内容 石綿吹き付け作業	この期間で石綿を扱っていたと思われる時期	問診者チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)						
				①業種	②内容	③取扱材料	④近傍作業	⑤出入場所	⑥吹付部屋	⑦労災認定

石綿に関して通算 年 月

12. 家族の職歴を記載してください。
 自分が家族と同居していた時、自分以外の家族の内の誰かが職についておられ、石綿を取り扱っていたことが分かっている場合、下記に記載をお願いします。
 ※ 石綿を取り扱って“いない”ことが、明らかである場合の記載は不要です。
 ※ 家族の職業歴があり、会社名は分かるが、仕事の内容まで把握できていない場合については、「仕事の内容」欄に「職務内容が不明」と記載してください。

続柄 (例)父	同居していた期間 S・H 年 月 - 年 月	会社名 所在地 〇〇建設 〇県〇市〇町〇番地〇	仕事の内容 石綿吹き付け作業	この期間で石綿を扱っていたと思われる時期	問診者チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)							
					①業種	②内容	③取扱材料	④近傍作業	⑤出入場所	⑥吹付部屋	⑦労災認定	

※ 仕事で石綿を取り扱っていないことが、明らかである場合の記載は不要です。

続柄 石綿に関して通算 年 月
 続柄 石綿に関して通算 年 月

<問診票 5 >

受診者の家庭生活等について記入願います。(複数回答可)

<input type="checkbox"/> 1. 石綿製品の製造加工作業や内職が自宅であった。	年～	年(通算	年)
<input type="checkbox"/> 2. 家族が石綿関連の仕事についており、 道具や作業着、マスク等を家に持ち帰ったことがある。	年～	年(通算	年)
<input type="checkbox"/> 3. 家庭で石綿製品を使って日曜大工等をしたことがある。	年～	年(通算	年)
<input type="checkbox"/> 4. 石綿工場・鉱山の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。 (都道府県名・市町村名	年～	年(通算	年))
<input type="checkbox"/> 5. 造船所の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。 (都道府県名・市町村名	年～	年(通算	年))
<input type="checkbox"/> 6. 建築材料の置場の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。 (都道府県名・市町村名	年～	年(通算	年))
<input type="checkbox"/> 7. 自動車修理工場の近くに住んでいたたり、遊んでいたことがある。 (都道府県名・市町村名	年～	年(通算	年))
<input type="checkbox"/> 8. 幹線道路や大きな交差点の近くに住んでいたことがある。 (都道府県名・市町村名	年～	年(通算	年))
<input type="checkbox"/> 9. 吹きつけ石綿のある建物の部屋で、過ごしたことがある	年～	年(通算	年)
	年～	年(通算	年)
<input type="checkbox"/> 10. いずれもない			
<input type="checkbox"/> 11. わからない			

< 読影チェックシート1 >

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査 読影チェックシート

記入年月日 年 月 日

次のとおり、報告します。 医療機関名 _____

読影医氏名(担当医氏名) _____

No.					
ふりがな					
氏 名	(男・女)		生年月日	T・S	年 月 日
住 所	電 話 _____				

	検査日	年 月 日	有 疑		な し		評価 不能
	右	左					
胸部単純 画像所見	① 胸水貯留	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	② 胸膜ブランク(限局性の胸膜肥厚)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③ びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤ 肺野の間質影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑨ その他所見	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※ 評価不能とは、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。

※ 胸膜肥厚や結核性所見は「その他所見」にチェックしてください。

	検査日	年 月 日	有 疑		な し		評価 不能	
	右	左						
胸部CT 画像所見	① 胸水貯留	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	② 胸膜ブランク(限局性の胸膜肥厚)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	③ びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	⑤ 肺野の間質影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	肺野の間質影の分類項目(裏面参照)							
	・胸膜下曲線様陰影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(直下 <input type="checkbox"/> ・ 非直下 <input type="checkbox"/>)
	・小葉中心性粒状影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・すりガラス様陰影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・網状影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・蜂窩肺	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	・肺実質内帯状影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	⑥ 円形無気肺	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
⑧ リンパ節の腫大	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
⑨ その他所見	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

※評価不能とは、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。

※胸膜肥厚や結核性所見は「その他の所見」にチェックしてください。

総合 画像所見	<input type="checkbox"/> ① 胸水貯留	<input type="checkbox"/> ④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	<input type="checkbox"/> ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)
	<input type="checkbox"/> ② 胸膜ブランク(限局性の胸膜肥厚)	<input type="checkbox"/> ⑤ 肺野の間質影	<input type="checkbox"/> ⑧ リンパ節の腫大
	<input type="checkbox"/> ③ びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/> ⑥ 円形無気肺	<input type="checkbox"/> ⑨ その他所見

総合判定	胸部単純画像診断及び胸部CT画像診断の総合画像所見			
	1 <input type="checkbox"/> 異常なし	2 <input type="checkbox"/> 経過観察	3 <input type="checkbox"/> 要精密検査	4 <input type="checkbox"/> 要医療

総合画像所見追記事項
3(要精密検査) もしくは 4(要医療) にチェックされた場合は、特に詳細に記入してください。

< 読影チェックシート 2 >

肺野の間質影の所見が見られた場合における細所見の定義について

○胸膜下曲線様陰影:

胸膜に平行に走行する曲線状の構造。

直下:線状陰影の中心が、胸膜面からおおむね5mm未満のもの

非直下:さらに胸膜面から離れてみられるもの

○小葉中心性粒状影:

下肺野の胸膜直下などの小葉近縁から離れた部位に認められる小結節像。

通常、複数の粒状所見が見られ、胸膜下に規則的に並ぶことが多い。

○すりガラス様陰影:

陰影内部でも血管影や気管支壁が認められる淡い濃度を示す異常陰影。

○網状影:

網目状の陰影。

○蜂窩肺:

径数ミリ大から1cm程度のやや壁の厚い嚢胞陰影あるいは小輪状影が2層以上に集合したもの。

○肺実質内帯状影:

胸膜から肺内へ向かって血管の走行とは異なった方向へ走る線状像。

< 検査結果通知書 1 >

平成 年 月 日

〇〇〇〇様

調査事務局

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査の検査結果について

この度は、本調査にご協力いただきありがとうございます。
 つきましては、先日、受診していただきました本調査における胸部 CT 検査の結果についてお知らせいたします。

検査の結果

- ・異常がなかった場合
 特に異常な所見は認められませんでした。
- ・異常が認められた場合
 「〇〇」の所見が認められ（疑われ）ました。
 「〇〇」の所見が認められ、経過観察が必要です。
 半年後（定期的）に最寄りの医療機関で検査を受診して下さい。

※本調査で確認している石綿関連所見及び所見の説明は別添「本調査で確認している石綿関連所見及び所見の説明」に記載しています。

必ずお読みください

今回の結果は以上の通りとなりましたが、所見が認められなかった方も含め、何らかお体に異常を感じた場合は、医療機関で受診するようお願いいたします。

なお、胸痛、呼吸困難などの症状があらわれた場合は、受診の際、必ず石綿ばく露歴があることを医師へ伝えてください。

また、肺がんの最大の要因は喫煙であり、喫煙と石綿ばく露の両方を受けると、肺がんの危険性は相乗的に高くなることが知られています。喫煙も石綿ばく露もない人の肺がんの危険性を1とすると、喫煙者は約10倍、石綿ばく露者は約5倍、喫煙をする石綿ばく露者は約50倍とする報告があります。肺がん発生の危険性を減らすためには、禁煙することが大切ですので、禁煙に努めてください。

担当：石綿調査事務局（医療法人社団こころとからだの元気プラザ内）

電話：0120-992-912

<検査結果通知書 2 >

(結果通知する際の添付資料)

本調査で確認している石綿関連所見及び所見の説明

●胸水貯留

胸腔内に体液が貯留することであり、石綿以外の様々な原因によっても生じます。症状は、呼吸困難や胸痛といった自覚症状で気づくこともあれば、自覚症状がなく、胸部エックス線検査で見つかることもあります。

●胸膜プラーク

石綿ばく露開始からおおむね 15～30 年以上を経て、認められるようになり、胸膜プラークは過去に石綿のばく露があったことを示す重要な医学的所見です。胸膜プラークは、壁側胸膜に生じる限局的な線維性の肥厚のことで、それ自体では疾病ではなく、通常、肺機能の低下は起こりません。徐々に石灰化が進行することもあります。

●びまん性胸膜肥厚

臓側胸膜（肺を覆う膜）の慢性線維性胸膜炎の状態であり、結核性胸膜炎など石綿以外の様々な原因によっても生じます。症状は、咳、痰、呼吸困難、反復性の胸痛、反復性の呼吸器感染等がみられます。

●中皮腫

中皮腫は、肺を取り囲む胸膜、肝臓や胃などの臓器を囲む腹膜、心臓及び大血管の起始部を覆う心膜、精巣鞘膜にできる悪性の腫瘍です。発症頻度は胸膜原発のものが最も多く、次いで、腹膜であり、心膜や精巣鞘膜の中皮腫は非常にまれです。中皮腫のほとんどは石綿ばく露が関与しています。

石綿ばく露から発症までの潜伏期間の多くは 40 年前後と非常に長い疾患です。中皮腫の発生の危険は石綿の累積ばく露量が多いほど高くなります。胸膜中皮腫は、息切れ、胸痛が多くみられますが、症状がなく胸部エックス線検査で胸水貯留を偶然発見されることもあります。そのほか、咳、発熱、全身倦怠感、体重減少などもみられます。

●肺野の間質影

肺の線維化等により（胸膜下曲線様陰影、小葉中心性粒状影、すりガラス様陰影、網状影など）の肺に異常陰影がみられる状態であり、石綿以外の様々な原因によっても生じます。

<検査結果通知書 3 >

●円形無気肺

円形もしくは類円形を呈する直径 2.5～5 cm大の末梢性の無気肺であり、臓側胸膜の病変が主体で、石綿ばく露が原因で良性石綿胸水後に発生する機会が多いと言われていま

す。

●肺がん

原発性肺がんは気管支あるいは肺胞を覆う上皮に発生する悪性の腫瘍です。中皮腫と異なり、喫煙をはじめとして石綿以外の多くの原因で発生します。肺がんは、咳、痰、血痰といった症状がよくみられますが、無症状で胸部エックス線や胸部 CT 検査の異常として発見される例も存在します。

●リンパ節の腫大

リンパ節が腫大した状態。感染症や他の炎症性疾患、原発性あるいは転移性腫瘍などでみられます。

注 1 本調査で確認する所見は、必ずしも石綿を原因とするものではありません。

注 2 本調査では画像及び問診から医学的所見の確認をしているもので、診断を行うものではありません。

< 読影講習会案内書 1 >

TOKYO

平成29年度

平成29年
11月26日(日)
東京会場
TKP東京駅八重洲
カンファレンスセンター
カンファレンスルーム9C
東京都中央区京橋1-7-1戸田ビルディング
開催時間 13:00～18:00
講師 三浦溥太郎先生
横須賀市立うわまち病院 呼吸器科顧問
講師 畠山雅行先生
独立行政法人労働者健康安全機構
奈良産業保健推進センター相談員
参加締切 11月17日(金)

**石綿関連疾患等の
診断精度向上のための
読影講習会**

OSAKA

平成29年
10月15日(日)
大阪会場
JEC日本研修センター江坂
4B-1会議室
大阪府吹田市江坂町1-13-41SRビル江坂
開催時間 13:00～18:00
講師 田村猛夏先生
独立行政法人国立病院機構
奈良医療センター副院長
講師 畠山雅行先生
独立行政法人労働者健康安全機構
奈良産業保健推進センター相談員
参加締切 10月6日(金)

プログラム(予定)

- ①石綿健康被害救済制度について
- ②石綿関連所見・疾患の診断のポイント
- ③読影実習

参加無料
事前登録制 / 先着順 / 定員30名
*交通費及び昼食は各自のご負担にてお願いいたします。

2017

対象 石綿関連疾患の診断等に携わることがある医師など(主に呼吸器内科、画像診断科)

< 読影講習会案内書 2 >

会場アクセスマップ



お申込み方法

- 下記の申込書に必要事項を記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。
- 複数名参加される場合も1名ずつお申し込みください。
- 開催1週間前に受講票をお送りいたしますので、当日会場までお持ちください。

※定員になり次第、締め切らせていただきますので、ご了承ください。

参加締切日

大阪 平成29年 10月 6日(金)

東京 平成29年 11月17日(金)

FAX 送信先 **03 - 5210 - 6673**

E-mail **ishiwata@genkiplaza.or.jp**

申込書

参加希望会場	<input type="checkbox"/> 大阪会場	<input type="checkbox"/> 東京会場
ふりがな		
参加者氏名		
所属		
職種	<input type="checkbox"/> 医師	<input type="checkbox"/> その他()
電話番号		
FAX番号		
「個人情報の取扱いについて」	<input type="checkbox"/> 同意する	

「個人情報の取扱いについて」

①事業者の名称: 医療法人社団ここからの元気プラザ
 ②個人情報保護管理者: 医療法人社団ここからの元気プラザ 個人情報保護管理者
 ③利用目的: 講習会の申込者管理、参加証の送付
 ④第三者提供: お預かりする個人情報を第三者に提供することはありません
 ⑤取扱いの委託: お預かりする個人情報の取扱いを外部機関に委託することはありません

⑥個人情報をお本人にお預かりいただいた後でも、ご本人のお申出が利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加または削除・利用の停止に速やかに対応します。その際、ご本人確認をさせていただきますので予めご了承ください。
 ⑦個人情報の提供は任意ですが、不備があった場合参加証の発行ができない場合があります。
 ⑧問合せ先: 医療法人社団ここからの元気プラザ 個人情報保護管理者
 電話: 03-5210-6666 Fax: 03-5210-6671

お問合わせ

石綿関連疾患等の診断精度向上のための読影講習会事務局 (医療法人社団ここからの元気プラザ内)
 〒102-8288 東京都千代田区九段南4-8-32
 [TEL] 03-5210-6644 [FAX] 03-5210-6673 [E-mail] ishiwata@genkiplaza.or.jp
<http://www.genkiplaza.or.jp/info/ishiwata.html>
 本調査の事務局は、環境省より医療法人社団ここからの元気プラザが請け負っています。

リサイクル適性の表示:印刷用の紙にリサイクルできます

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて作製しています。